京城日報　市內版
京城府太平通一丁目　京城日報社

近く發行か

【東京電話】朝鮮銀行券[illegible]ことを指摘するに至り、關係當局では明年度より[illegible]法を實施し[illegible]は內地の如き複雜なる手續き[illegible]該案の審議中であるが該案の內容[illegible]定で審議を急いでゐる

支那時局觀
馮と張の關係如何
一記者

馮玉祥は目下張家口方面を勢力範圍として約五六萬の部下を有つて居るが過日、張が天津に退いて北京の城內外を守備するために、奉天軍を驅逐することを段執政に交涉したけれども段は之を容れなかつたので、馮はいたく憤慨した。ソコで段は國民軍を認定して馮の北京方面を守備せしめ、奉天軍の一部をば城外の附近に配置することゝし、もして城內の中心には兩軍いづれにも屬せない中立の軍隊を以て守備せしめることゝしたのである

× × ×

馮は北京をも自己の手中に收めんとする野心は勃々として止まない、機會さへあれば何時でもその野望を遂げんとして居る。加之ならず最近郭松齡や南方の國民派黨等は、絕えず奉天攻擊を準備して居ることに備へんがために、しきりに武備の擴張を計つて居る、馮と張とは日增しに反目の度も加はつて居るから、いづれ遠からざるうちに一戰あるべく觀測するものもあるぐらゐである。

× × ×

馮が山海關から渤海灣を通じて袁世凱に至る海岸線一帶を自己の勢力範圍として居るのは外國から武器彈藥を輸入したいのが唯一の目的であるとの勢力範圍內に於ては自由に武器が輸入することが出來るので、外人から多量の武器を買ひ入れたとの風說さへも傳はつて居る。

× × ×

一方奉天軍の方では、海岸線全部を奉天軍のために封鎖せられて居るで、汽船によつて外から武器を輸入することはできない、しきりに軍備を整へることに焦慮して居るけれどもよい方法がない。ソコで已むを得ず陸路蒙古方面から露國軍隊と脈絡を通じ、勞農露國から武器の供給を獲て居るとのことである。

斯く張、馮は互に戰備の擴張に熱中して居ることは、益々支那時局の將來に不安を與へるものであるが、併し段政府としては之を如何ともすることができない。目下の所、兩者間に直接戰爭の原因になるべき問題はないけれども、雙方の勢力が益々擴大するに於ては何時衝突の端を發するかも知れないのである。張軍は約五萬乃至七萬にすぎず、馮軍は約二十萬と號して居るが、勝つ見込が立たないので、已むを得ず馮は隱忍して沈默を守持してゐる。

× × ×

國民黨支部下の國民黨派は、張の仕打に反對して馮のために援助を與へ、何とかして張の勢力を南方から驅逐せんとして、頻りに策動してゐる。反奉作戰の聲は今や支那國內に大きく反映してゐるけれども武力旺盛なる張は一向屁とも思はず、ますます勢力範圍の擴張に熱中してゐる、段政府は徒らに張の勢力によつて左右せらるゝ有様で、而して張の現狀を打破せなければならぬ、この點で、馮の勢力を擴大せしめなければならぬので、密かに軍資金を藉へてゐるものもある。併し多年戰禍になやまされつゝある支那國民は兩雄の擴張には甚だ冷淡である。

伯林物語
松村松盛

七月十五日、フリードリッヒ、シュトラッセ停車場前のセントラル、ホテルに旅裝を解いた。ロンドンの一流ホテルに較べて少しも遜色ないばかりか、設備も食事もサーヴィスもロンドン、パリを凌駕しやうとした努力の跡が見える。あの高慢な彼等もしたゝか辛酸をなめてからは、無の適なほどお上手になつた、これはホテルの連中だけではあるまい、苦勞はさすべきものだ。

朝食を取り一服後、例のベデカー君の案內に依つて、早速出動する。何から先づ手を下さうか、先づ街衢の觀察から始めやう。街衢整然、建築物は一律の[illegible]、道路[illegible]物の高さ、形式まで一定の標準になつてゐる。住宅のバルコニーには必ず花鉢をならべ小さい棚を設けることまで一致してる。四ツ角が皆同じやうな格好で睨み合つてゐるのを見ると少々滑稽に感ずるほどだ。道路は眞ん中と兩側に並樹のあるのと、兩側だけにあるのと、全くないのと三通りある。ウンテル、デン、リンデンの大通りの如きは、町といつたよりも、公園內の通りといつた方が適當だ。步道と戶口との空間に一寸した庭木を植ゑ、或は芝生となし花卉等を列べた通りもある。店先の小庭は洒落てる。道路は眞ん中が車道、兩側が步道、車道はコンクリート、步道の眞ん中は花崗石を敷き兩端は細かい粗石を列べたものだ。所々に大小の花壇があり小公園をなしてる、その花壇、形、椅子の列べ方まで同樣だ。

道の交叉點には太い圓柱が立つて一切の廣告はこれに張付けることになつてる。店の看板はない。極端な表示があるだけでそれも黑地に金字が多い。行人の服裝も目を驚らすやうなのは無い。この上ロンドンのやうに煙がないのと建物が新しいので市街は實に立派だ。公園や建物には例に依りて銅像が多い。何れも申合せたやうに兇器を持つてるのが特色だ。殊に馬上の銅像になるとあらゆる武器を以て取り卷いてる。プロシア軍國主義の本場丈けに適つたものだ。この兇器がどれほど綺麗な市の美觀を傷けてるか知れない。更に彼等はロンドン、パリー以上をねらつて努力したこと丈けは買つてやらねばならぬ。唯何の通りも何の建物も皆畫一的に特異がないから、直ぐ飽いて了ふ。慾を言へば餘り統一に過ぎて人によく〳〵の個性を壓へ付けて了つた氣がする。何事も兵隊を動かす遣り方でやる。

通りは込合つてる、店先には顧客が一杯だが、買物してる客は少ない。大きなデパートメントストアに入つても店員が欠伸をかみ殺してる狀況だ。矢張一般民の購買力が鈍つてるなと思つた。誰かが獨逸人は實際の金を持つて居らんと言つたのは道理なんだらう。その飲酒場は大繁昌、一杯のビールを舐めながら一時間二時間も動かない連中だ。カフェーで喰べてる彼等の食物は必要の最少限度で且つ最も安く最も量の多いものだ。而してその喰べ方は頗る科學的だ、スープ一滴、パン屑一粒と雖も無駄にしない、骨の如きは磨滅するほど舐める、彼等が舐め拔いたスプーンを手にする每にゾットする。

大戰當時食糧缺乏の際の遺習なんだらう、日本人が食物をゾンザイにするのを見るとシヤクに觸るといふことだ。着物は何うか？ロンドンの眼で見ると、碌な着物を着てるのがない。地の惡い、仕立の拙い、身に添はないもの許りだ。女の着物は一段と見劣りする。男は頭髮を極端に短くするのが流行で、額上部に一握を殘してるのがおかしなものだ。[illegible]落す連中もある。そして帽子を被らずに步く者が頗る多い。あの人相のよくないのが丸坊主になつてアルパカ頭を引つかけて默々として步いてるのを見ると、時來ドンナことを仕出かすかと思はぬでもない。ロンドン人パリ人に較べると、彼等はまだ〳〵山男であり山女である。他國では見られないほど骨格の逞しい女を見て、素晴らしいものだと振返ることがある。戰爭で優秀な者が死し、生活の困難で子供の品質發育共に頗る憂慮すべき狀態ではあつたが、まだ〳〵原始的の優秀な種が殘つてるだらう。

この山出しの所、野暮な所が強い點を持つてる所以だと思ふ。大戰で張り詰めた緊張がヒドク痛めつけられたけれども、此の儘へたばるやうなことは決してなからう。今迄忍び得た彼等は、これから一段勞力をかけて產業の復興と貿易の振興とに奮闘するに違ひない。民族に內在する生命は人爲的に殺して了ふことは出來るものでない。彼等はその復興を寧ろ歡迎するが、唯從前のやうな兇器は御免を蒙り度いのである。

春秋夜話（1）
鐵道局の馘首

昨年の冬から今年の三月にかけて內地も朝鮮もおしなべて、思ひきつた大斧が揮はれ、馘首の大暴風が颱風のやうに過ぎた。先づこれで一安心と思ふところに野分けもさつた秋の歲末の肌寒いまゝごろ、またしても鐵道局では大暴風が捲き起つて此の淺ましい首きり沙汰が喧しく傳へられる。酸寒を前にして何と云ふ悲しい便りであらうか官人の榮枯盛衰とは申せ正にすまじきものは宮仕へ。然し假ら榮えに榮えゆく人も一度役人道を志すからには何時かは巡り來るのは此の運目である、其處を思へば兄たりがたく弟たりがたし、それも國の御都合とあるからには如何なる難關に泣くともお互に是非とあきらめねばならぬ。◇

判任官二百名、近くまた雇傭人四百五、六十名に及ぶさうである。洗ひ染のばり〳〵と鳴る方夜かな、零下二十度の朝鮮の酷寒を前に路頭に迷ふ人々は定めし[illegible]に感ずることであらう。而も整理の結果は從來の人、失意の人、榮轉、昇進、遊興と喜ぶべきの世相を現すであらうが思ふに官人としての誇りに陶醉して居たほど擾亂の憂き目は他所の見る目も痛々しい。ゴ機嫌を受くるまでもなく頭の働くお役人はサッサとけりをつけて活路を拓いたであらうが、從來神經の鈍いお役人ほど目の前に『依願免』の辭令をつきつけられて今更の如く狼狽に腕を擦らす。退るに臨んで未練がましい醜態を演ず。何と云ふ男子の本分と云ふべきであらうか。男子の本分とは言へ難い。◇

さあれ官人も悲哀である。牛の步みぐりを通して引ッ張り廻すか如く上長に引廻され與へられた一椅の盤に活路を打つて滿足させられ、此の謹嚴な思ひぐらひならまだしも、何時馘首と云ふ大暴風に遭ふかも知れない官界に虎の尾を踏む物騷さと、薄氷をふむ恐怖のなかに二十年三十年となが〳〵公僕を志した殊勝な人々である。而して此の謹嚴な生活を我慢では官人の『忠恕』と觀し此上もなく珍重なものとされ、誰彼となく此の忠僕をしぬいてどのつまりが僅か一枚と幾何かの退金とで突放されると云ふ狀態。何と痛い犯想の消滅ではないか。◇

然しこゝ迄くれば役人道を志す殊勝な人々もない譯であるが、本官を離脫したときの物淋しい感の寂寥さは、思ひやるだに一入の憐れ、人十色である。官人にもた何か甘味はあるものと見え、人道を志す人々が決して少くないのみならず、如何に狹い待遇や懲戒の悲み[illegible]今日まで相當この人々は風しの利目を心得て居るかに見える。『依願免』と云ふ辭令をつきつけられ絕望の大の殘慘な心理から見れば、確かにまた此の人々は[illegible]かも知れないが、斯うした心理から見れば、必ずしも其人を缺した所以でないかも知れない……と云つてお叱りを被らないとも限るまい（千十生）

（寫眞は大村局長）　次は下岡總監

奉天軍進擊を續く
運河に依つて

【上海四日發電】浙江浦を出發した奉軍は運河に依り進軍中で附近住民の恐慌甚だしく避難するもの頻々たる有樣である。一說に依れば奉軍先發隊は既に揚州を通過し邵伯に達し更に運河に依りて下り揚子江を越へて鎭江で聯合軍の退路を遮斷する計畫であると言ふ

孫軍は南下防止に努む

【上海三日發電】奉天軍徐州總司令張宗昌氏は二日姜登選をして聯合軍の前線を突破せしめ前進占領後どし〳〵南進せしめて居るが之れに對し聯合軍側總司令孫傳芳氏は蚌埠附近の陣地に總司令部を設けて奉軍の南下を喰止めやうと必死になつて防いで居る

張岳兩氏の安協成立
河南省境より撤兵を開始す

【北京四日發電】政府筋の消息に依れば張宗昌氏と岳維峻氏との間に妥協成立し兩軍共に河南省境より撤兵を開始して和平を表示した又國民軍第一軍代表と奉天派代表者の會見も政府の仲介に依り近く實行さるべく奉天派代表は何れも和平的方針であると

上海非戰同盟
軍隊撲滅宣傳

【上海四日發電】上海非戰同盟會と稱する新社が成立し盛んに宣傳文を市中に撒き戰鬪撲滅停戰の根據を擧げ方法として民衆の力に依り軍隊の武裝解除、軍隊に一切の物品を供給せざること租稅を納めざること軍備廢止を世界に宣言し外國軍隊を一切支那領土內に入らしめざることを擧げてゐる

釜山　一月限十二月末[illegible]
大邱　一月限十二月末[illegible]

法人登記公告
[illegible]
京城地方法院長湍出張所

法人登記公告
東豆川金融組合（變更）[illegible]
京城地方法院漣川出張所

法人登記公告
[illegible]
京城地方法院議政府出張所

商業登記公告
[illegible]
全州地方法院

商業登記公告
東洋拓殖株式會社[illegible]
平壤地方法院

商業登記公告
株式會社朝鮮[illegible]
京城地方法院牛澤出張所

商業登記公告
[illegible]
京城地方法院鐵原支廳

法人登記公告
[illegible]
京城地方法院長湍出張所

法人登記公告
[illegible]
京城地方法院永登浦出張所

商業登記公告
[illegible]
平壤地方法院

法人登記公告
[illegible]
京城地方法院水原支廳

商業登記公告
[illegible]
京城地方法院水原支廳

商業登記公告
[illegible]
京城地方法院水原支廳

商業登記公告
[illegible]
京城地方法院水原支廳

法人登記公告
[illegible]
京城地方法院水原支廳

商業登記公告
[illegible]
京城地方法院水原支廳

商業及法人登記公告
[illegible]
京城地方法院裡里出張所

[illegible]
京城地方法院

面白倶樂部 十二月號
大傑作揃ひの

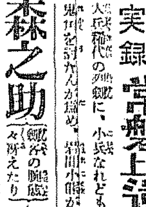
本年掉尾の大活躍!!
戯々十二月號が出ました。掉尾の大活躍として本誌は、何れも一流作家が本年最後の力篇を以て、紙上を飾ることに致しました。是非御讀み下さい。

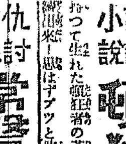
勇俠美談 義に終る大竹光 長篇讀切大傑作……北浦浪之助

◎藝界雜記 演藝面白帳……霞しづ子
◎珍聞奇聞 歐米新知識……井村秀夫
◎禪僧逸話 探佛行脚……吉田幸正
◎愛子宣傳 爺さん子供……木下碧
◎名訓美談 逸話の泉……藤島秀水

一讀千金話の泉
▼勤儉のうた ▼洒落くらべ ▼歐米奇聞 ▼食卓夜話 ▼雄辯くらべ ▼山縣の逸話 ▼鍛錬精神講話 ▼サイマツの感 ▼奇術推理 ▼步偶記え

◎武俠小說 坂東俠客陣……吉川英治
◎化物合戰 本朝妖怪演義……島東吉
◎新浪花節 坂崎出羽守……秩父三郎
◎名人情話 豪傑の卵……鱶甲齋虎丸
◎遊俠一代 丸腰主水……山路弘太郎
◎義烈物語 新版忠臣藏……藤村櫛太郎
◎捕物奇談 情炎の狂女……輝傳嘯
◎滑稽落語 梅の湯……林家正藏
◎古城悲曲 修羅へゆく道……吉川英治・渡邊默禪
◎探偵小說 覆面の男……高野二木
◎維新異聞 妖婦祕事記……大倉桃郎





諧謔小說 頓狂な若旦那……佐々木邦
仇討實錄 常盤橋上遺恨大試合……霜田史光

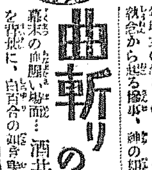
◎武勇物語 薄田森之助……鹿島山
◎奇緣物語 美男左馬之助……大隅吾郎
◎一幕喜劇 閨秀畫家の夢……久佐太郎
◎戀愛物語 夢か現か波間の追分節……玉手辰巳
◎新作狂言 猫……鳥井冠
◎飄逸奇談 拳骨和尚の旅日記……小泉長三

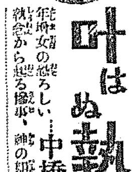
新進四人集 漫畫漫文
ラブレターの値段……池部鈞
[illegible]……清水對岳坊
新妻を悅ばせる法……前川千帆
ラヂオ夢……池田永治

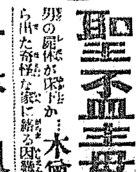
◎落語 動物園
◎落語 かけとり
—此の外讀物澤山!!!—

◎滑稽諧謔 犬も歩けば……大泉黑石
◎家庭小說 母子草……仲田棲風
◎世相百態 面白新聞……記者
◎奇問奇答 抱腹大學……チャラ博士

大懸賞募集







聖盃毒盃……木曾萬岳
叶はぬ執念……中橋信太
曲斬りの舞……酒井欣四郎

◎定價八十錢（送料三錢）
東京本鄉 講談社發行（振替東京六六二六）

京城日報
前獨帝の新黄禍論（上）

一

前獨帝の米人に語つた新黄禍論といふものが評判になつてゐる。黄禍論は彼の獨逸全盛時代の世界的創作であり、新黄禍論は失意沈淪時代の『再版』である。相手を異にしては、その日本の努力を阻み、白人優越の固定觀念に反日本の論をそゝがんとする、極めて執念深き計畫に出づることは一である。

二

本文の趣旨は、世界大戰開始の以前を前後に見、日獨戰爭を經て育に勝ち、北支二萬餘りの月日を米國に送つたゝめ、當時いかに獨逸が日本に對して天才的態度の排日戰略を試みて、米國の輿論をかき亂したかを知つてゐる。往年外務省から發表された如く、米國に於ける排日的空氣を今日の如く濃厚ならしめたものは、すべての原因によるものが多い。それはいふ迄もなく當面の敵國に對する態度の他の原因よりも、もつと根強い前獨帝の黄禍的思想に基付けられてゐたのである。

三

今でも鮮かに記憶に燒きついてゐるのは、青島陷落に對する多くの獨逸新聞の論文である。『獨逸は思ひ知らせる日があるぞ』といふのは一般の輪郭であり、殊に黄禍論を基調として、聯合國の態度を攻撃してゐたのである。彼の殘忍なる潜航艇戰を以て無辜な街にルシタニヤ號を撃沈した當時に於ても、チルピッツ提督は傲然として、白人文明を當威する日本を味方に引入れた英國を、一齊顰蹙を行ふものだと公言してゐたではないか。

四

しかも我等は黄禍論の初版（それは賣物ではないが）について多く贅する必要はない。日清戰爭後に於て、勝ち誇つてゐる若き日本に遼東返附の飲みを呑ませたのは實に黄禍論の初版が我國に及ぼした最大の外交的威力ではなかつたか。從つて新黄禍論に對して、思ひ當の興味を感ずるのは、ひとり記者のみであるまいと思ふ。殊に支那關稅會議を中心として見れば餘計面白いと思ふ。

五

固より前獨帝の新黄禍論は、常識ある英米人を嚇かすべく、餘りに荒唐無稽の怪談じみたことを並べ過ぎてゐる。そのモスコーによつて支那はれ、日本によつて武裝された支那二千萬の大戰が、今にも歐洲又は英米との間に非常大問題が惹起された時は、一令の下に出動する準備があるなどいつた所で、誰も眞面目にするものはあるまいが、その白人文明に對する黄人の危險を說くところは、必ずしも唯一人の妄想とはいへぬであらう。

六

前獨帝は主として英人といふよりは米國人に、日本といふものゝ恐しさを吹き込まうとしてゐるが、それが實ははかにも獨逸を恥體的に再起せしめ再武裝せしめて、白人文明の防禦に偏へよと說くに至つては誰しもフヽンと冷笑せざるを得ない。即ち黄禍とボルシエビキ禍とを結びつけて、歐洲の脅柱であり、防禦線である獨逸を再興せよといふのは、如何な黄禍論の骨子を、現代化したまでゝある。

明年度財源 八千萬圓
剩餘金繰入三千五百萬圓 歳入査定漸く終る

【東京電報】大藏省では五日午前九時より主計局に明年度歳入査定總會議を開き各省に亘り精査した結果整理を行ひ、明年度租稅收入見積り及稅制整理に依る過渡的減收見積りに付き慎重審査を行つたが自然增收額は三千六百萬圓と決し、更に剩餘金は繰越二億五千萬圓中今年度追加豫算財源八千五百萬圓（新交換資金損金二千三百餘萬圓を含む）及稅制整理に伴ふ減收先豫想額の千餘萬圓を控除した殘りの一億一千五百餘萬圓を十五年度以降の財源に繰込むことゝなつたが右の內十五年度歳用額は三千五百萬圓と決した爲め明年度財源計算は略左の如く決した

一、租稅關稅自然增收三千六百萬圓

二、營業收入其他自然增收九百餘萬圓

三、剩餘金繰入れ三千五百萬圓

計八千萬圓

定例次官會議

【東京電報】五日定例事務次官會議は各省の五十一議會に提出見込の議案は來る三十日迄に件名を內閣書記官長へ提出の事、五十一議會に提出する法律案はすべて明年二月十五日迄に議會に提出し得る樣その前に閣議の承認を得る事を申合せた

緊急事業を極力支持
豫算の削除に 內務省協議す

【東京電報】明十五年度內務省豫算は大藏省の査定の結果大斧鉞を加へられ目星い新規事業は殆ど削除又は削減されたので豫算閣議に臨むべき對策協議の爲め四日午前九時より內相官邸に若槻內相、俵川崎兩次官、鈴木參與官その他の諸部長集り、第二期北海道拓殖計畫、國道改良費增額、港灣運河改良費增額、京濱運河、稅役所施設、その他二三緊要缺くべからざるものとし其實現を支持するに決した

米國案は支那の主權を害す
國際管理とするものと日本は絶對に反對

【東京電報】米國は三日の關稅會議委員會で注目すべき提案をなした、その中に關稅增收金保管局設置を提唱し同局をして關稅收金保管をなさしめ政府代償分配規定に違反し償金稅か償せる際の擔保の權限を附與せしむるは支那の關稅を國際管理とするものとして三日委員會で王正廷氏が內政干涉の性質を帶びるものとして反對した所以で又日本政府としても到底之に首肯し得ずとし四日外務省々議で協議の結果「關稅會議に於て日本政府は終始支那の主權を害する如き結果を招く方法を避ける方針である」と聲明するに至つたものであると

奉天軍 益々優勢
聯合軍戰はずして支離滅裂

【上海三日發電】浙蘇聯合軍は鎮江、蘇水を經て淮陰に退却したが白寶山軍は戰はずして敗れ奉天軍は既に馬玉仁軍も又戰はずして四散した爲め淮陰は土匪の掠奪を受け二晝夜に亘つて掠奪され二日漸く奉天軍が入城した、尚聯合軍側の發表に依ると淮陰に於て敗戰した孫部下の浙蘇軍と徐州より宿遷を經て殺下した奉天軍方震武氏の軍との間に激戰中であると

奉浙兩軍とも 不法行動が多い
日本は近く警告か

【東京電報】奉天軍と浙江軍の戰鬪進展に伴ひ昨今兩軍は列國との條約を無視し不法なる行動を採りつゝある形跡を示すに至つた、即ち山東に於ける張宗昌の山東鐵路の預金を無視し商埠路の預金を強制的に引出し又奉天軍は揚子江にて日本商船宜陽丸に強制的に武裝兵士を乘せ下航せる等のことあり、更に他にも同樣の事件既に少なからず發覺し今後益々斯かる暴行の起るべきを憂慮し芳澤公使より既に北京政府の注意を喚起したが今後も此種の事件に損害を加ふる如きことあらば政府は場合に依つては嚴重抗議すると共に適當の措置を採る筈である

外交團會議

【北京五日發電】外交團は時局に鑑み一、內亂に際し支那奥地在留外人保護、二、漢口事件賠償促進、三、北京、天津間外國貿易保護、四、關稅自主恢復と鹽金融止の四項に付七日オランダ公使館に特別會議を開くに決した

段執政招待

【北京四日發電】段執政は四日夕關稅會議を主賓とし國際間の支那全權及國務員等六十名を西花廳に招待し段執政より懇篤な挨拶あり之に對しオランダ公使各國全權を代表して謝辭を述べ散會した

改造熱に浮び出る 新進候補の顔觸れ
形勢の混沌化はむしろ鮮人側
第二期に入る 商議選擧戰

各商議員選擧期も漸く差す所一日となり鮮人側の選擧期に入らんとしつゝあるが大體に於て一級は事實上補缺狀態にあり二級に於て新に選擧界に代表として出頭投票するを見るのみ一級は所謂銀行集會所、土木協會、朝鮮商の三派に屬すべき外觀を呈するのであるが集會所は（一）三井物產の如く明かに社規を以て選擧に依り就任すべき議員には出られぬものあり（二）明文はなくとも原則として出馬運動かならずと認めらるる第一銀行、鈴木商店、十八銀行の如きあり（三）殖銀、鮮銀の如き

特殊銀行

たる立場より選擧するを妥當とするものあり（四）然らざるも大部分は如何にも氣乘せず漫然たは我出でんとの氣持ちにて容易に起否を明かにせぬ者に朝鮮郵船、朝鮮火災等あり

固辭して 受けず飯田

石垣孝治氏（新）を代表者とした意嚮であるが斯く集會所も固辭と見て全く意義なしと見て恐らく從つて投票は益々分散し京城電氣、三井物產の如きは土木協會部に一票宛を割愛する等の模樣で內地側は出來たといふ土木協會は富野氏の外朝鮮內苑吉氏（現）に出馬に決したるも其他は未定である大體に於て鮮銀の意向として既に鮮人側けれども之れは主として協會員として四票を有するに過ぎざるが爲め集會所側と聯合の代表として爲す土木協會の古川和田一郎氏は組合に代表して取材を有して居る。同協の理由により出馬すべきことに

割當決定 まで何とも

いへない聯合會からであらう、一級に於ては增田（現）山本（現）戶島（現）佐藤（現）木（現）古城（新現）の諸氏は二級出馬と共に確定した中立候補議員は寺尾猛三郎（土木議員）淺野吉（馬場及用途近藤）重（石炭商）の諸氏である、且頭渡邊定一郎、鈴木勝次郎兩氏は周圍に推立したき意見行はれ居れども本人はどちらでもよきやうな游意表明の態度である、之にて一級確定候補十一名となるのである

二級に虎視眈々の 新顔が多い
內鮮双方を通じて

次に二級は目下決定の分內地人十名即ち飯田、本吉、西崎、增田、佐藤、田川、白石のいづれも現評議員にして商議員として爪牙を磨くものに、大塚勝吉氏（新）山崎新、松本源藏（倉庫金融）伊藤大仁郎（新）岡山）田川常次郎（朝鮮鑛業資具商）高居源三郎（自動車）都築康二（同）大村百藏（中央物產）諸氏等の動き出したのが注意を惹き、鮮人側として趙氏（現）の外朝鮮織維社の白完爀氏は退いて同社の宋達燮氏が打つて出づる筈で李氏（現）は穀物業者を背景として依然出馬、新顔に秦官（ゴム）尹宇植（雜貨）宋在榮（時計）の諸氏あり定員五名、鮮人側候補

既に八名

あるのみならず夫々同志連合を持ち僅かして運動を始め今後候補者の增加も豫想されるが形勢の混沌化はむしろ鮮人側に見らるゝ事と思はれる

ろ內地人側より鮮人側に盛だしからん、觀らる選擧界の狀を展示すれば別記の通りである

商議候補一覽

一級

職業	氏名
銀行業 商銀	趙鎭泰（現）
家具絲物商	增田三穗（同）
食料品卸	辻本嘉三郎（同）
海運業 朝郵	石垣孝治（新）
醬油味噌製造	戶島祐次郎（現）
金物商	佐野善藏（同）
銀行業 漢銀	韓相龍（同）
ゴム靴	[illegible]繁市（同）
時計商 大澤	眞木仙次郎（同）
土木建築	陣內茂吉（同）
藥種商	古城龜之助（同）
吳服商	堀內[illegible]（新）

＝以上十二名＝

二級

職業	氏名
土木建築	藤田安之進（現）
菓子商	本吉清一（同）
石炭商	西崎源太郎（同）
食料品卸	藤田米三郎（同）
金物商	佐藤半次郎（同）
教育用具	田川常次郎（同）
物品貸付	白石慶（同）
水產	大塚勝吉（新）
金融	山崎新（同）
倉庫金融	松本源藏（同）
貿易商	伊藤大仁郎（同）
自動車	高居源三郎（同）
同	都築康二（同）
寄生市場	大村百藏（同）
朝鮮土命	李在淵（新）
朝鮮製絲	南廷圭（同）
紙商	宋達燮（同）
陸米	李昆儀（同）
同	李逸雨（同）
朝鮮ゴム	秦樂官（新）
雜貨	尹宇植（同）
時計屋	宋在榮（同）

以上廿二名

青年は十五歲以上 卅五歲迄に決定
聯合青年團理事會で 各會も青年團と改稱する

京城聯合青年團では四日夜理事會を同團事務所で開催し本紙既報の如く團體規則に就て審議した、此等は聯合青年團に所屬せる各青年會の活動に便ならしめんとする趣旨のものであり、團として連絡の統一をつける爲に是を新設し聯合の統一を改めて各青年會を青年團と改稱することゝなつたが、所屬各青年會は異議なく可決したその理由は

◇……鮮人側の思想團體と混同せぬ爲になすと言ふのが第一であり、團員の年齡は原案に於ては十八才以上二十七才迄と內地の青年會同樣になつてゐたが、各理事から異議が續出し、京城現在の社會事情として、かくの如く團員が減少すると言ふので結局十五才以上三十五才迄に修正して可決した、その修正理由は小學校教育を終へたる者を加盟させて各人の

◇……修養をさせ、卅五才迄としたのは京城の現在の事情としては卅五歳未滿の者は未だ團體の內にありとの見地からである、他の各條に就ては字句の修正二三をなし、役員の選定及び役員の職掌に就ては幾多の意見を生じ各自の意見を附して、團長の區域をまつて審查する事になつてゐる、而して理事會の決定に團長が同意せば、各所屬青年會の評議員會を開き附議する事になつてゐる

豫算の半分を自ら處置せば實現しやう
朝鮮產米增殖計畫

【東京電報】湯淺政務總監の要求する資源局長の要求する豫算の削減を防がん爲め種々說明をなしたが政府者としては政府部內でも別に反對意見を抱くものもなく只三億圓の豫算を全部政府の補助金に依ると云ふが如きは財政上の異論もあり政府の補助金を半減し殘餘を總督府自らの處置で解決することゝならば同計畫の實現も出來やうと云はれてゐる

日本から嚴重に抗議
張宗昌の暴擧

【北京四日發電】張宗昌氏が濟南鐵道支那側會計所長を逮捕して日本側會計所長の諒解もなく二日夕剪達に同鐵道預金中から百六十萬弗を引出した事實に對し濟南領事は抗議を無視した事實を引出したが山東問題として我公使からも中央政府に抗議した

齋藤總督 樂浪視察
吹雪を冒して

【平壤特電】齋藤總督は夫人同伴兒玉秘書官隨員通譯官等を隨へ樂浪古墳の發掘作業觀察の爲め五日午前五時半著同ホテルに投じたが午前十時米田知事及び松井府尹の案內で折柄降りしきる雨交りの吹雪を冒して發掘現場に至り原田淑人學士説明の下に無功なる歷史的統治に就き二千餘年前に於ける文化の跡を詳細に御察し黑々たる古墳の間を過ぎ樂浪が半島の北半に誇つた山河の紀跡を賞しその間の壯大なるを讃美し、折柄霜やみ秋の日麗かな樂浪の野よりホテルに歸り知事以下各部長、府尹原田博士を午餐に招き午後一時から平壤中學校で樂浪出土の遺品を親覽し六日午前零時歸城の途に就いた

夕刊入非消息中に五日朝歸任とあるは六日朝の誤まり

亞米利加案に對し 日本は絕對反對
芳澤公使より支那全權に通告 第二委員會委員長は王氏兼務

【本社北京特電】芳澤公使は支那全權に對し日本は亞米利加案に絕對的反對なる旨を四日付で正式に通告した尚第二委員會は六日午前十時に開かれるが委員長顏惠慶氏は第二委員會の內容が第一委員會の前提ともなるものであるからとの理由で引續き王正廷氏に委員長兼務を希望したので第二委員會委員長は王正廷氏に變更される筈である

打ち寛いだ矢吹省三男

でつぷり肥つた背の低い人——若々しく元氣な矢吹省三男が京城に來た、三矢警務局長の案內で五日正午は花月で午餐をとつた、そのうちくつろいだ座敷へ無遠慮に記者が押しかけると『よくわかつたなあ——』と愛嬌がよく人をそらさぬ處さすがは外務省の政務次官である『なあに支那見物に行くだけだよ』と無雜作に言ふその眼の內に何があるか單に見物か、何等かの使命があるのかは外務省の北京審査は秘中の秘、花街と言へどさすがは顔色、しんみりとした秋の澄んだ空氣が座敷に漲ふ、鐵に吊つてある御神燈の灯も淡い、そこで鐵砲にこしかけて覗いてパチンとやつたのが此の寫眞である（男の時局談は夕刊に既報）

鐵道局使用の水は 五年後は給水不能

鐵道局の汽車運轉用や官舍用の水は一府に交渉中であつたが、料金問題…

今回府營が纏まつて來る水管其他器具の故障は鐵道局に於て一切之れが補修する事になり十二月上旬より鐵道局使用の水は…て置いて各吐水口に至る濁水量を…給水器の指數の三割五分と認め七錢一厘五毛となり鐵道局も利益があり又府としては水道は一定の…りすると五年後には鐵路增加の爲給水不能となるので、若し五年…

朝香宮殿下 紐育御着

…數多數名士の出迎へを受けられた本職米はワシントンに赴かるゝ筈であるが殿下は力の籠もつた…と異るところがあるやうに思ふとのお言葉があつた

練習艦隊…

茶話

時賞知事が岡山市長に擬せられたのは二、三年前のことであつた▲ところが其後前西村京城府長が推冠した際合又松山市長に擬せられた▲あんこと三度と云へば今度中野咸北知事がこれまた福岡市長に擬せられて居るとは、專らの評判だ▲中野君も一度役人道を志し官吏の氣地として勅任官になつた以上もうぼちぼち前途の將來を思はぬとも限るまい▲さてこんな話が出ると人の噂は早いものサう云ふ惡くないものは後任知事の下馬評と云ふ五月蠅い世の聞だ▲其後任としては又例によつて平南內務部長渡邊君の呼聲が高い▲渡邊君もこれまで何回か新聞辭令を頂いた方だが本人は有難いかどうか知らぬがとにかく渡邊君も有力なる候補の一人には違ひない▲然しそう云へば西田理財課長だつて馬野府尹だつて今度歸朝する內務局の佐藤七太郎君だつて可成り古い方だから頭から放つても置けまい▲まだある〳〵本府の三等一級の警察詰めを擧げたら此處にも相當ゴロ〳〵して居る▲こうなつて見ると月見る月は多いがこの月と云ふ『知事候補』をつきとめるのはなか〳〵困難な話だ

海外電報

カイヨー氏 外交委員長に

佛國上院は五日まで休會に決した上院に於て五十六名の議席を有する最大多數黨たる民主黨はカイヨー氏を過般死去したレオンブルジョア氏に代り外交委員長に指命した

獨內閣倒潰 運動起る

獨逸前國務總理マルクス中央黨首領前國務總理フエーレンバツハ及中央黨幹部等は社會黨と交涉を開始し國權黨閣僚を有する現內閣を倒し中央黨と社會黨の聯立內閣再現の議を進めてゐる

ダマカスに 米艦派遣 申請

シリヤ駐在米國領事はダマカスの變亂に付き萬一を慮り、アレキサンドリア港碇泊中の米國二驅艦派遣を本國政府に請訓した

勃國軍備撤廢主張

ユーゴースロヴアキア首府ベルグラードに開催される國會で國外相ニンチッチ氏はブルガリアの軍備撤廢及同國のマケドニア獨立黨の解體の提議をなし若し將來同獨立黨が紛爭を惹き起せる場合ブルガリア政府に責任ありと主張した

京日案內

機船 發動機船金剛丸每日八時半龍山藏前より仁川へ 京城龍山漢江通 電話龍山七八

傭雇 内地人三十歳迄の高女卒業程度の婦人至急採用 本人履歷書持參午前中來談 南大門通 朝鮮交通協會

雜木 安價提供 板、クルミ、栗、ヤハダ、新荷着 京城古市町電本一八一番

恩給 年金三年以上利子前渡不要 御希望の方は直接御照會を乞ふ 仁川府宮町十九番地 森田

古レコード 古レコード高價買入 新レコード交換 本町二丁目 ウラシマヤ玩具店 電本一八二〇番

讓店 本町一丁目目拔の場所に付格安讓る 何商にも適す 京城本町三丁目 電本四八三番 ますや吳服店

讓店 本町一丁目目拔の場所何商にも適す格安讓る 姓名在社

外交 員內地人三名男女共 間ハズ報酬優遇 前中來社ありたし 櫻井町一丁目 實業界社

入札 貸地一圓ノ三 十一月十四日午後一時 於南崎町六九 京城長財所內

外勤 內地人社員招聘 京城南大門通一丁目 日本生命保險朝鮮支店

古本 高價買入 御報次第參上 京城本町二丁目 電話本一九五番

恩給 三年以上即時立替 公債買入 京城貸付 電本三七六九番

貸家 八疊六疊四疊半（濫突）水道瓦斯付 櫻井町一丁目 電本三七六九番

珠算 英語簿記 京城吉町一ノ三五

恩給 年金恩給 手數料格安に御致します 櫻井町ノ六

恩給 年金即時立替 公債及勸業債 電話本局二七九〇 安田商會

恩給 長期立替 京城大和町二丁目五二 渡邊

雜病 精神病其他難病に惱む方は來れ 京城光化門 電光化門一〇二〇 內觀療法

ほね つぎ、くじき、治療 明治町 仁壽館

毛糸 ビクターと云ふ大變よい糸が參りました 見本は御申越次第差上げます 京城本町 ちふや毛糸部

空罐 各種空罐 御照會次第御答へします 京城錦長町 電話四一〇 店

日本大阪 江原式ベルト 各種 耐水 耐酸 耐熱 カタログ見本進呈 日本大阪市此花區吉野町 江原調帶製造所

內科 小兒科 藤本醫院 平壤大和町

花柳病專門療院 院長 四方辰馬 入院隨意 電話二一〇〇番

製繩機は勸農式に限る 新案特許 製繩機 日本勸農社 大阪市九條 中通二丁目

確實優美副業 日東商會 東京市本鄕區元町二ノ四七

成鏡驛前 歡陽旅館

朝の花 朝の花の誇り 內地酒を愛用する時代は去れり。第九回全國酒類品評會に於て又々朝鮮出品酒中の最高位に入賞しました他酒の追隨を許さぬ品質の善き證據 內地酒に優る朝の花の御使用をお奬めいたします 朝鮮酒造株式會社

肺病藥ケロン
發明者 陸軍步兵少佐 藤木猪之吉氏

活眼ヲ開イテ本藥ノ眞價ヲ知ラレヨ 本藥ノ主成分ハ高山植物ヨリ抽出シ「クリオソート」又ハ「カルチューム」ノ類ニアラズ 肺病患者喜バレヨ 發明者自身肺患ニ罹リ發見藥ニヨリ全治セリ 第三期ノ末期患者ハ不治ナリ

發賣元 中川源助商店

府から供給
三つの條件が纏まる

道は府營で漢江水源地に水源地をつくり自給自足をなしてゐたが、過般の大水害によつて水源地は破壊されたので、府營では水の供給を行き惱み、府としても一般需要者より安く供給する事は府與上不可能の事なので種々接衝を重ねてゐたが、一、今般府が供給する事となつた條件は三箇條で、第一が水管の延長其他器具の増設は總督府に於て施工する事、第二は鐵道局施設と同率で一立方米突を十一錢とし、そのかわり八吋の量水器を鐵道水道の分岐點に設備する事になしたので一立方米突十一錢は府よりも是だけを除外し鐵六厘の利益となる譯である、鐵道局の使用量は一年の見込額十萬立方米突であつて漢水道の状況より、此の給水量も從つて減じる事になり、許可された時は依然此の條件の下に給水する事になつてゐる

指針

[illegible]一錢は總督府が三錢か分になるので

更に華盛頓へ

【東京電報】[illegible]メリカ式の選手を以て迎へられた事は喜ばしい米國式選手は[illegible]面に充ちたもので巴里に受けたるの向ふ筈

【東京電話】[illegible]選手は九十八名を乘せ九日横濱出帆の[illegible]

藤間靜枝女史入城（さく夜京城驛にて）

左より(一)中山晋平氏(二)藤間靜枝女史(三)内田ゆう子(四)秋本蔦枝(五)藤間久枝(六)佐藤ちよ子(七)吉田晴子夫人(八)吉田晴風氏

道中の疲れもなく晴れやかに入城
藤間久枝女史の一行
六日一日を休養、七日から上演

白熱的大好評裡に釜山での公演を終つた藤間靜枝女史等の一行は盛んなる見送りを受けて釜山を後に豫定通り五日午後七時京城驛着列車で入城した、汽車が到着すると驛頭に待ちうけてゐた本社員や

三券 番の有志其他五十人餘の大勢が一行を取圍つて挨拶を交すなかに本社よりの花束を贈り記念撮影をする山田本社經理部長夫人など藤間女史と舊知の人達は『マア靜ちやん、御機嫌よう……』と言つて手を握りあひながら喜ぶ様もなつかしく藤間女史、宮城道雄、中山晋平、吉田晴風、吉田きみ子、佐藤千夜子、内田ゆう子、藤間久枝、秋本蔦枝の一行九人は道中の疲れもなく晴れやかに

喜色 をたゝえながら一先づ宿につくことゝなつて驛前に差向けられた三臺の自動車によつて長谷川町の備前屋に入つた、そして早速明六日朝鮮ホテルに於ける本社招待の午餐會に臨み夕々京城藝妓や券番有志などとの顔つなぎを行つて早速七日からしらべにかゝるなどの打合せに時を過した

渾然とした藝術の殿堂
民衆的魅力を持つ中山晋平氏の作曲

可愛い舞踊たちによつて、常に愛踊されて居る『てる／＼坊主』と『あの町、この町』の二つの童謡が、今度のプログラムの中に加へてある。『てる／＼坊主』は淺原鏡村氏の作『あの町、この町』は野口雨情氏の作で二つとも中山晋平氏の作曲になつたもので、聽く耳に潤ひがあり合唱するに

最も ふさはしい童謡である。踊りは藤間靜枝女史の振付で内田ゆう子さんと秋本蔦枝さんの二人が、美しい姿をステージに現して踊る。この踊の地は當夜のお客さん全體が勤めるわけだが、これは中山氏の民衆的な魅力に動かされてその場でお客さん全體が合唱させられて了ふピアノの鍵盤が動き出すと何時の間にか、男も女も老人も

子供 も唄ひたくなつてくる「皆さん、小さな聲でもよろしい。私と一緒に唄つて下さい」と中山氏は巧に聽衆を惹きつけて、聞く間に立派な歌手に仕立てゝしまふ。其に手に入つたもので、氏の童謡作曲が民衆的である如く、氏の態度も亦勝味がなくて親しみが深い

『朝鮮は初めてですから非常な興味をもつて參りました。僅か數日間の滯在ですからどんな印象を受けるか判りませんが、朝鮮の民謡や童謡については是非一通りの研究はして見たいと思つて居ります。そして私の

信條 とする民衆的な民謡に朝鮮の民謡を加味して見たいと思ひます』

と氏は語つて居る。民謡や童謡が立派な民衆的藝術運動として勃興して居る折柄この權威ある民謡の作曲家を迎へ氏のピアノ伴奏で、ソプラノの花形千夜子嬢が唄ひ、藤間一門の名手が踊るのであるから渾然とした一大藝術の殿堂が築かれるわけである

出し物を精選する
明夕刊で發表

七、八の兩日上演するプログラムに就いて藤間の内容に一部訂正を行ふ筈である之は出來るだけ異議して最もいゝ呼物を公開したい意に行ふものであるから改められた所要は一般の人氣を喚るものであるに違ひない、詳細は六日夕刊で詳報する

聽衆を―夢の世界に
引き入れてゆく
佐藤千夜子さんの謡ひ振り

ソプラノの歌手佐藤千夜子嬢は立派な肉聲の持主で一應したところ日活のスター高島愛子ソツクリである。嬢の歌謡はさほど強くはないが、軟かで綺麗である。それだけに民謡や童謡を唄ふには却て適してゐる。中山氏の伴奏で輕く愉快さうに歌ひ出すその聲は聽衆を夢の世界に誘つて行く。嬢は現在の日本が持つ最も民謡童謡の歌手として選ばれた花形である

尺八ゆゑに學校も落第した
新日本樂壇の先驅者
吉田晴風氏の挿話

新日本音樂の先驅者として尺八界に新生面を開いて居る吉田晴風氏は、今年三十五歳の少壯である。氏は熊本縣長洲町の人であるが、熊本商業學校を出てから二年間ばかり京城に居住して居たこともあるので朝鮮には縁故が深い。氏が尺八を志したことには次のやうな面白いエピソードがある。

今は 亡き藏鐵の懇事である柳久藏氏は晴風氏の同郷の先輩で秀才で聞えて居たが、晴風氏の學生時代はこの柳氏が監督格であつた晴風氏は少年時代から尺八が好きで別段師匠にもつかず、一生懸命に勉強して居たが、あまりに尺八に凝り過ぎた結果商業學校の四年の時、とう／＼落第して了つた。

首席 で卒業せねば納得しないのは柳氏で、尺八の爲めに落第するとは言語道斷尺八を吹くな、吹きたかつたら首席になつてから吹け、と尺八に封印をして取り上げて了つた。それから晴風氏は尺八が吹きたさに一心に勉强に勉强した結果、遂に首席で卒業したので、夫から朝鮮に渡つて商賈を修める傍ら勉強に研究を續け、結局すべての業を擲ち尺八を以て身を立てるべく約十年前に京城から東京へ上つたのであつた。それから

幾多 の艱苦を嘗めたが、ピアノの本居長世氏、箏の宮城道雄氏等と共に新日本樂の旗幟を押立てゝ遂に今日の名聲を贏ち得たのである。今秋九月本社の招聘によつて本居長世氏一行に加はり來鮮の途次宮城道雄氏と晴風氏は久方ぶりで顔を合せたが、學生當時の尺八物語りに花を咲かせたといふことである。今回氏を迎へて天下一品の靈ある秋の調べを恭子夫人の箏と共に聞くことは京城樂壇の大きな喜びであらねばならぬ。

ゼノアから南米へ飛ぶ

【ゼノア四日發電】大戰當時勇名を輝かした伊太利飛行家オフイラ ペラ侯爵はカサグランデ大佐はゼノアから南米、ブエノスアイレスに向け一千馬力の飛行艇水上飛行機で飛行の途に就いた

英佛沿岸に大暴風
沿岸都市被害

【ナウエン無電四日放送】昨三日大暴風が佛國海岸英國海峡一帯を襲ひ多くの沿岸都市は激浪の冒すところとなつた多くの汽船は延着し又出航を見合せてゐる

支店長の印鑑を偽造し八千圓を詐取す
開城殖銀支店で支拂つた電信爲替は偽電

【鎭南浦電報】去月三十日午前九時頃殖産銀行開城支店で支拂つた鎭南浦同行支店より送金の電信爲替八千圓に不審の點があるので鎭南浦支店へ問合せた處、右八千圓は全然偽電に依つて詐取された事が發見し大騒ぎとなり開城、平壤、鎭南浦等各地一齊に犯人の捜査に着手せるも何等手がかりない模様で十一月四日に到るもまだ逮捕されぬ、此の偽電事件は鎭南浦殖銀支店及同支店長井氏印を偽造しおまけに同行當日使用の電報爲替用暗號まで知悉してゐた者が所轄で鎭南浦局から發信されてゐる商電報は鎭南浦某殺物店から發信の手續で送金を請求した形式になつてゐた

四温日和が續く
今朝から天候は恢復

今年の秋は京城には近年稀に見る日和が續いて、文字通り郊外の散策に東拾ひに行樂の日が續いたが、昨四日夜から低い雲と共に木枯らしさへ吹荒んで、にはかに寒さ募り、もう結氷になるんではあるまいかと氣遣はれる向もあるが、京城測候所の鎚田所長は語る『昔から男心に比べて來た秋空だけ今曇つてゐても直に晴れるやも知りません、四日支那北部にあつた高氣壓が朝鮮半島を通過して日本海方面に向つたのと、半島中部に正體の知れぬ低氣壓が生れたため夕立模様になつて來たが六日朝からは天候が恢復しまた當分四温の暖かい日和になるであらう』

少年團國際聯盟
中央青年會館に事務所

京城府内にある日鮮支米等ボーイスカウトを打つて一丸となすべく九月中旬來ボーイスカウト國際聯盟組織を計畫中であつたが今回漸く成案を得鐘路二丁目キリスト教中央青年會館に事務所を置き今後の發展策を考究中である代表者は

日本側 佐山至弘
米國側 ナツシユ
中華民國側未定なるも西大門中國ボーイスカウト代表の豫定朝鮮代表鄭聖采であると

京城花柳界の粹を抜いた
一流藝妓の力演
花柳界に齎らすセンセーション

七日の初日に出る地方には一若、桃葉の太鼓、久松の小鼓で八日の二日目には三平、多美一、三代子の何れも太鼓、築次、多美鶴、丸若の小鼓と言ふ選り抜きの生粹を集めてゐるので三味と言ひ、唄と言ひ、囃と言ひ、眞に京城の

花柳 界をエキスした權威的藝妓の顔觸れを集めると出來たのは主催者にとつて非常に喜びとする所であり、また觀客にとつても又となない催ものであることは言ふまでもない。券番の取締役連中の相談が決まつて此の連中を出すことになると其日から此連中は朝早々と出かけ新花月の二階などで毎日々々火の出る様な稽古を續けてゐる、何しろ一流所の寄れつ娘ばかりなので幾日から盛んに

お座 敷の注文がかゝつて來るが熱心な連中はそれを斷つてまでも稽古を續けてゐるといふ有様だ、藤間女史一行が着く五日には新花月の二階で正午から合同に全部集合し唄、三味、囃子と夫々の役割を受持つて熱心に下調べをやつた、流派こそ違へ藝道といふ大きな見地から見て自然的に出演することになつた連中は美事に揃つた三拍子のそれのやうに氣分からしてぴつたりとあつてゐる

六日 には午前十一時から朝鮮ホテルで藤間女史等との下聲へをやりそして主催者も交じつて懇談をとることになつてゐる驚やかにそして歡樂たる氣分のなかに顔つなぎの挨拶が行はれる譯である。何れも藝道の爲に―といふ美しい氣持が何よりもまづ先にたつてすべての點にあらはれてゐることは眞に喜ばしいことである、恐らく今回の催しによつて京城の花柳界に及ぼす反響の多大なること、そして藝道に

一新 機軸を齎らすことは言ふまでもないことである

助演の美妓連

一 小三（大黒）　六 菊千代（花茂登）
二 桃葉（仙樂）　七 三平（新吉鶴）
三 菊次（文家）　八 多美一（同）
四 太郎（新花月）　九 一若（菅羽屋）
五 丸若（綠屋）

湯札値上
湯屋組合から本町署へ申請

京城湯屋組合の同業者はさきに湯札の値上げ方を當局に要求して容れられなかつたが向寒の季節になり經營難にさし迫られてゐるので前の要求を再び持出して本町署長に陳願してゐるが同署では同業者の營業振をよく調査した上要求の理由が明かになつたならば保安課とも打合せ承認する意嚮である組合

競獵大會の一等に軍司令官カップ
大小の獵犬狗が手具脛ひいて待つ八日の日曜

秋は日毎に深くなつて京仁、京義沿線の獵場はいまや毎土曜日から日曜日にかけて大小の獵犬狗が紅葉した野山を馳めぐつて手柄話に話を咲かしてゐるが朝鮮獵友會では最近に催した三回の小獵會に依つて獵場の状況も偵察が出來たので愈例に依り來る八日曾長平野曹長士を始め和田ドクトル、龍田商會の三好父子、總督病院の柳樂博士、鶴山袰所獵房の秋山組長、外會員六十三名が打ち連れて京釜線（始興以南）京義線（一山以北）京元線（議政府以北）で競獵大會を催すことになり各會員は夫々七日の晩の探索に怠りない出發は七日午後九時五十五分より十時五十五分まで、歸營は八日午後九時三十分より十時三十分で歸京本町にて探獲の成果左記賞品を附與すると

一等賞 軍司令官カップ
二等賞 象眼入メタル
三等賞 獵乙襲 隆時計
以下十五等まで
賞品一等 寺内總督カップ、並に本社メタル
當日出獵 獵を紅白に分ち紅白戰を行ひ九日に後六時から本町ピルで懇親會を行ふ

八對零で工場軍捷つ
機關區慘敗

京城運動具商會主催一回全鮮實業團野球大會の鐵道局京城工場對仁川機關區の試合は五日午後四時十五分から龍山球場に於て熊代（球）搦越（壘）兩氏審判の下に仁川軍先攻で開始、仁川軍は日頃の腕に似合はず凡失多く加ふるに打撃振はず終に八對零のコードルゲームとなつて京城工場軍の大捷となつた閉戰五時四十分

仁川機關區（先攻）
下松戸神
ド宮下口東崎田脇
濱藤松山坂山近山
二左捕三投中遊右一

鐵道局京城工場
山下原岡下本本崎
杉松藤杉山宮辻松長
左三二投捕右一中遊

得點
仁 0 0 0 0 0=0
京 0 1 0 6 1=8

六日より第二回戰
實業野球團

京城運動具商會主催本社後援の第一回全鮮實業團野球大會は既報の如く去る一日より連日龍山鐵道球場に於て第一回戰を行つたが優勝候補と目されてゐた殖銀を始め老巧天狗倶樂部や新進の京城郵便局丸石、鐵友の兩倶樂部、仁川機關區は何れも敗退したので第二回戰に於ける勝者遞信局、ラーヂ、龍山機關區、傑城、漢江通青年會、鐵道局京城工場の各チームに、不戰一勝の幸運を得たアマチユア龍山驛の兩チームを加へて今六日より第二回戰を行ふことゝなり五日午後七時京城運動具商會に於て各チーム代表者參集の上公平なる抽籤を行ひ左の通りの組合せ並に日時場所を決定した。

第二回戰
六日午後零時傑城對龍山機關區 鐵道球場
同午後三時ラーヂ對鐵道京城工場 鐵道球場
七日午後零時龍山驛對遞信局 鐵道球場
同午後三時アマチユア對漢江通青年會 鐵道球場

右第二回戰終了後七日午後六時京城運動具商會に於て代表者參集の上準決勝戰の組合せ抽籤を行ひ來る八日午前九時より京城運動場に於て準決勝戰並に優勝決戰を行ふ筈

大田の種痘

【大田】秋季種痘は十日から左の日割により施行される筈
▲内地人側―十日正午から午後四時まで武徳館
▲朝鮮人側―十一日正午から午後四時まで春日町二金益濟方、十二日正午から四時まで本町二柳濱陽方

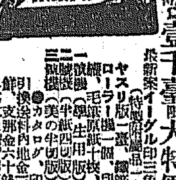
えんげい

京城囃子會 京城囃子會では八日午後一時から南米倉町京城倶樂部で第十回例會を開催すると番組は
▲竹生島▲巴▲杜若▲櫻川▲東北▲紋上▲蟬知島▲班女▲花筐▲高野物狂▲菊慈童▲松虫▲藤戸▲唐船▲祝言

肺病全治御禮

主治醫から『お前は肺病だ』と申されたのは昨年の七月でした當時の驚きは随分永く驚きましたのに氣が付かず手當を怠つたのが原因で何だか思ひもしないのです。肺病にのろはれやうとは、ほんとうに人間はわからないものです。甲醫に乙醫にあらんかぎりの療法を聞くみ只したけれど日々に重り行く病勢には如何なる名醫名藥も效なく只此の上は死あるのみと其の日を待つてゐました時親類の者より太宰府町永光圓求部様の結核秘藥が大變良くきゝすでに數百人の全快者があるとの由を承り早速注文の上服用しましたけれど初めは別に効力も見えませんでしたが十日目頃からメキ／＼効果が顯れ今日よりは明日と漸々輕快に趣き服用五ヶ月にて以前に勝る健康者となりましたこの秘藥こそ肺病患者の命の母と存じます數に深く厚く御禮申上げます。

廣島市藥研究堀町十二ノ一
岡家キクノ（二十九年）



家庭用 始めて發見された三色謄寫版印刷機!!!

發明發賣記念 一般普及宣傳の爲 壹千臺限大特價提供（定價の半額）

最新案イーグル印三色謄寫版印刷機（特製附屬品一式付）

ヤスリ版一枚、鐵筆一本、謄寫原紙十枚、ローラー一個、印肉一個、毛筆一本、（ラ一本）

一 謄寫機（學生用版）大特價半額金[illegible]圓
二 謄寫機（半紙四切版）大特價半額金[illegible]圓
三 謄寫機（美濃半切版）大特價半額金七圓

●カタログ、印刷見本送る
引換送料内地金三十八錢、朝鮮、臺灣、支那金六十錢。前金振込は送料、特に當社負擔。切手代用特價の一割増

一、三色一度に完全美事な印刷出來、一色ズリの各種印刷及通信一切には活版や輪轉機等よりズツト簡便迅速で而かも鮮明です
一、年賀状、名刺、ポスター、各種意匠、圖案一切の美術的印刷は石版よりも遙かに上品で面白く綺麗であります。
一、不便で高價な謄寫版や玩具に等しきコンニヤク版、ネンド版等が實用に適しますか？本機の價値は何卒實用に於て御試しを乞ふ。

省官衙、學校、銀行、會社、團體、各商店 御用命
東京市日本橋區米澤町二丁目二番地
振替口座東京三七八二一番
丸善謄寫版商會
▲特約店御希望の御方は相談す但相當信用ある人に限る

漁獲多い麻ノ網

漁網用麻絲定價表

號數	一玉重量	一俵重量	一百斤價格	一圓價格
九	二〇匁	一六〇斤	一六〇圓	一三三
一〇	同	同	一七五	一四五八
一一	同	同	一九〇	一五八三
一二	同	同	二〇〇	一六六七
一三	同	同	二二〇	一八三三
一四	同	同	二四〇	二〇〇〇
一五	同	同	二六〇	二一六七
一六	同	同	二八〇	二三三三

○目下宣傳中多大ノ割引アリ
○見本御申越次第御送附可仕候
京城永樂町
帝國製麻株式會社京城出張所
振替口座京城一八三〇番 電話本局一三八九一番

數學 最大速成法 講義

●見本附會則無料進呈
東京神田錦町三ノ十一
數理專修學院

内科 小兒科 今村醫院

京城若草町大通り
院長 今村豊八
入院隨意
電話 醫院 本局一八三一 自宅 本局二六五

あつけ下し ドクトリ丸

ばいどく、そうどく
麻病、其他の毒を下し
つうじをよくす

藥價 五拾錢 壹圓 貳圓 參圓 五圓 拾圓

本舖 大阪西横堀 本林丁子堂

○至る處の藥店にあり

再生の春 (7)

長田秀雄作　小寺耕嶺畫

あらしの曲 (七)

雨が上つて來てから、糸江は風呂場へ下りて行つたのであつた。鐵路不通のために多い泊客があつたので、家のなかは可なり騒擾してゐた。殊に帳場や、臺所の方は、夜更の旅館には不似合な賑がしさがあつた。番頭や女中が忙しさうに綺麗な廊下を往來してゐた。

『誰も入つてゐないんですか』

そこへ通りかゝつた女中に糸江は訊いた。

『さ、いかゞでございませう　ちよつと見て參りませう』

女中は引返して行つた。

糸江は仕方なくそこへ佇つて、女中の返事を待つた。

彼女等と同じ汽車で着いた人たちが、矢張り此の宿へも來たらしいので、糸江は同じ列車に乘り合せた人でもゐて、誰でも見られたら厭だと思つて、室へ引返さうかとしたけれど、もじもじしてゐる間に先刻の女中が急ぎ足でもうそこへ、やつて來たので、それも出來なかつた。

『お待遠さま、ちやうど御宜しいところでございました、唯今男のお客さまがお一人お上りになつたところでございますさアどうぞ』『さうですか、どうも——』

激へられるまゝ、糸江は何の躊躇もなしに湯殿の方へ行つた。

と、ちやうど鍵なりになつた廊下の角のところで、向ふから來る袴拂姿の若い男にばつたりと出會したのであつた。

はつとして、糸江は右へ避けた。

『やア』

擦れちがひに行き過ぎやうとする糸江の方へくるりと向いて、男は突然一聲をかけたのであつた。

聲に驚いた糸江は、誰だらうと思つて、ひよいと振り返つて見ると、二度吃驚した。

『あらつ!』

遙かに顏が赧くなるのを意識しながら、糸江は思はずそこへ竦立になつてしまつた。

『久しぶりですな』

男は皮肉な笑ひを頬に泛べながら、馴々しく近寄つて來た。

『逢つたところで再會するぢやないですか。……あなた、一人ですか?それとも……』

『え、いゝえ』

糸江は一層顏を紅くして、俯向いてしまつた。

『あの私、これで失禮します』

ちよつとお辭儀して、彼女は湯殿の方へ急がうとした。

『ま、待つて下さい』

男はずつと身體を寄せて、行手を遮るやうにしながら、

『久しぶりに逢つたんぢやないですか、そんなに他所々々しくするもんぢやない。……で、あなたは何處へ?』

『……………』

糸江は默つてゐた。

『もう學校は濟んだんでせう?それとも新婚旅行ですか』

男はどこまでも馴々しい口調で話かけるのだつた。

そして、聞きもしないのに、自分は神戸にゐる兄が重病に罹つたので、これから神戸へ行くところだと、べらべらと喋べるのだつた。

『あなたも東へ行くんですね、なんなら一緒にどうです?……決して迷惑をかけるやうなことはしないから……』

『……………』

まだ糸江は返事もしなかつた。

廊下を通りかゝる女中にぢろぢろ顏を見られるのが、何よりも彼女には辛かつた。

『嵐のために汽車がとまつて、そしてかうしたところで再びあなたに會はうとは全く奇遇ですね、……昔のことを思へば、僕は口惜しいが、しかしかうして再會するところは、やつぱり縁れたる二人のやうな氣がするな、糸江さんはさうは思はないですか』

遠に四邊を憚つて、男は低い聲で言ふのであつたが、二つの眼はだんだん興奮に燃えて、眩しく糸江の顏を射た。

『都留さん』

やゝあつて、糸江は怯と顏を上げた。もう娘の羞恥は消えて、ある堅い決心がその美しい眉宇に躍動してゐた。

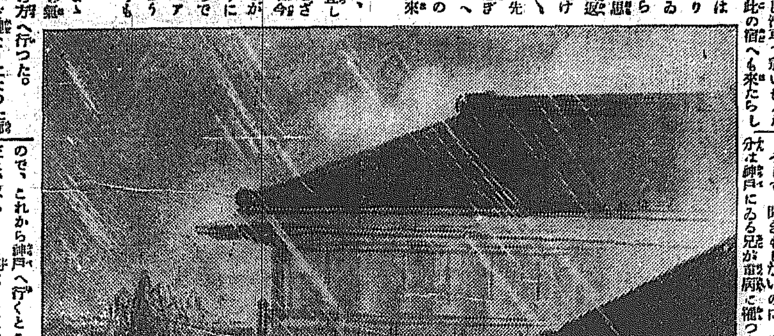
『もうそんなお話はやめて下さい私はもう以前の糸江ではないのです、今後はどうか聲をかけないで下さい、ではこれで失禮します』

つぃと男の傍を去らうとすると都留は遽かに彼女の手を捉へた。

『ま、何をするんです?離して下さい』

都留はしつかと握つて離さなかつた、そして、低い聲に彼女を接吻しようとした。

そこへ、番頭が通りかゝつたので、糸江は脱兎の如く男の手からすり抜けたのであつた。



學藝界

◇詩人祭　例年の通り十一月七日築地小劇場で開催。本年は第一部河井醉茗氏の生誕五十年祝賀として白秋、露風、空穗諸氏の講演があり第二部は新進詩人の詩の朗吟、俳優の詩の讀拔、石井漠氏の舞踊、詩に關する音樂等。川路柳虹、佐藤惣之助氏等の發企。

◇三戸萬象氏(日本畫家)　畫材蒐集のため二ケ月にわたり北鮮各地旅行。六日歸城した。

◇加藤松林氏(日本畫家)　東上中のところ此ほど歸城。

◇大石南山氏(書家)　東京上野美術館に開催の大日本書道作振展覽會に出品すべき書及び篆刻を携帶して三日夜東上。

◇若山牧水氏(歌人)　沼津市市道(いちみち)へ轉居。

大田湖南吟社(風骨報)

若き俳人撥中白骨君の天安轉勤に名殘を惜みつゝ榮山浦の高田勢座君をたまたま迎へて菊の日の夜しめやかに句三昧に入りぬ

發生の日にはる障子かな　白骨
蟷螂の怒り止み得ぬ嵐かな
障子貼る次々塀に干せかけ　勢座
鉢棚に朝風渉る蟷螂かな
滯在の客去つて今日や障子張る　世外
蟷螂の草渉りせる谷徑
張立の障子たてたる船の窓　冷味
此儘に門朽ちてゆく蟷螂哉
小流れの障子次々洗ひけり　虚瓢
窓障子蟷螂の斧の動きけり
貼たての障子入れたる灯哉　淡夢
落日に鳴る渠垣や障子貼る
雨となる川に障子を洗ひ晁　不倒
蟷螂や草に倒れし竹籬
障子洗ふ砂を濁らして　風骨
蟷螂やさゝり歸りて夕まぐれ

京城石楠句會(獨仙居)

還里や野分の果に啼り見ゆ　流東
野分やんで野の道の白く續きけり　草水
草に落つ日は赤々と野分哉　飛谷
露草や踏まれて咲き居りし　東村
秋草の中の露草あはれとも　鶴陵
射る如く走る水鳥野分かな　逸世
野分止みて鐵木高き哉　丙嘆
大野分風で澄む安島が行く　鶴仙
つゆ草眠ら遍すくみゐる　巨明
露草や茂るにまかせ驛宿場　安堂
濱砂に枯れ木屑や野分跡　耕牛
野分暮遠く灯りし一軒家　青波

新しい出版物

人類學上より觀たる我が上代の文化　鳥居龍藏博士著

我が上代における民衆の精神的物質的に生きんとする生活とその樣式、その文化、その民族等を人類學上から觀察研究した結果を發表したるもの、第一編である。上代の研究は近ごろ古墳古墳などの寸取にのみ傾いたかの觀ある中にあつてひとり鳥居博士が我が祖先の民族的色彩および精神的物質的の兩文化を明かにすべく國學院大學において講義した講本の一部を整理して公刊された親切を感謝しないではゐられない。書中數多く挿入してある繪畫寫眞等は東京帝大人類學教室、東京帝室博物館歷史課その他汎くあさりつくして得た貴重なるもののみである。希くは續刊を速かにしこの最大雜事業完成期を一日も近からしめられんことを(三圓八十錢東京牛込區神樂町二丁目磯文閣發行)

◇麻雀競技法(中村鐵三郎氏著)　最近支那から輸入して內鮮到るところに流行してゐる高尚な室內遊戲麻雀(マージャン)競技法を小學程度のものにも分り易く說き教へた書、牌と對照して讀めば誰もなく會得できる(一圓五十錢大連市信濃町千山閣書房)

◇短歌集(第一輯)辻本浩太郎氏のパンフレット……東京牛込區河田町文藝日本社▲低學年教育(十一月)教育家の伴侶……三十五錢東京本郷區向ケ岡彌生町文化書房▲國粹(十一月)蜷川新博士が監輯……五十錢東京京橋區木挽五丁目國粹通信社▲能樂畫報(十一月)五十錢東京小石川區江戸川町能樂書院▲中央佛教(十一月)四十錢東京牛込區矢來町共社▲重事(八月)三十錢東京神田區錦町三丁目教育研究會▲精神(十一月)十八錢東京市外代々木山谷一〇八其社▲植民(十一月)五十錢東京京橋區常盤町日本植民通信社▲ローマジ(十一月)二十錢東京本郷區西片町ローマ字ひろめ會▲婦人と新社會(十月)十錢東京四谷區南伊賀町其社

讀者領分

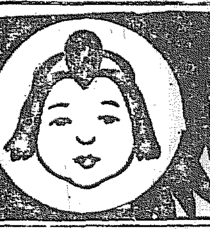
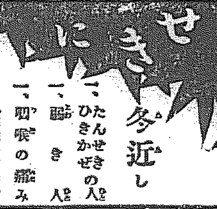
▲訓練院の空地を賣却し其金で公園を新設するとか當局者は細民兒童の父兄が學校組合費負擔に困つてゐるのを御存じなきや公園などよりも之等教育方面に意を用ゐられては如何(細民父兄)▲大和町の某酒館店員と自稱する卅二三歳の男がクリーニングの注文取りに歩いてゐますが皆樣御用心(黃金町迷惑生)▲日の出小學校は近年猩紅熱患其死亡率多し今年も既に數名の患者を出したるにも拘らず休校もせず又徹底的の消毒をせざるものゝ如し校醫並に當局は以て如何となす(憂慮する父兄)▲滿天下の齒科醫師に問ふ科學の進歩せる今日諸氏が日常使用に缺くべからざる義齒の膠眼赤ゴムは完全に殺菌的消毒は不可能と聞くが是を幾十幾百人にこね返し繰返し用ふるは他患者の病菌を感染せしむる虞なきや(脱齒生)▲天長節祝日に祝意を表して休業せぬ樣な店は其店の觀念を裏書するものであら三大節の如何なるものかを知らぬ樣な不忠な店主でもあるまい(文化小僧)

産業組合法案

合法が制定され今日に至つてゐる下、京城の池田殖產局長より右産業組合法案を殖產局に提出し が朝鮮の現狀は產業の發興に鑑み業の金融組合のみでは不十分なる これが審議に努めてゐる これを省き鮮人の狀態等を參酌して比較的簡易なもので當局も大體これを承認同意してゐるので近く成立に

經濟欄(五日後場)

鮮內延べ　三四圓二〇▲四番十二月中三四圓一▲二番十二月中三四圓〇五十二　二〇十二月末三四圓二二 出來高 三四圓〇五▲三番十二月中三 五千石 月末三四圓〇九十二月末三四圓一〇より 〇八 出來高四千四百石

すき腹にめし　たんせきに

淺田飴(あさだあめ)

冬近し
一、たんせきかぜの人に
一、聲き人に
一、咽喉の痛み
一、老人子供の持藥
一、活動家の常用に

定價 廿錢 卅錢 五十錢 一圓 二圓

本舖 堀內伊太郎 東京・大阪・小樽・門司

今も　昔も
效能で賣れる　七ふく ひえぐすり
效 逆上を引下げ便通をつける　能 しぶり腹其他諸毒を下す
大阪高津表門筋 本家七ふくや伊藤長兵衛 振替大阪九十三七一九

資本金參千萬圓
株式會社 朝鮮殖產銀行
京城府南大門通二丁目
年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外普通銀行業務並貯蓄金業務を取扱申候
頭取 有賀光豐
電話 長四〇五〇番 長一〇九番 長一三番
支店及派出所
(京畿道) 仁川、水原、開城
(忠淸北道) 清州、忠州
(忠淸南道) 公州、鳥致院、大田、論山、江景
(全羅北道) 全州、群山、井邑、金堤、南原、裡里
(全羅南道) 光州、木浦、麗水、筏橋、順天、榮山浦
(慶尙北道) 大邱、浦項、金泉、尙州
(慶尙南道) 釜山、馬山、新馬山、統營、晉州
(黃海道) 海州、沙里院
(平安南道) 平壤、鎮南浦、安州
(平安北道) 新義州、義州、宣川、寧邊、江界
(江原道) 春川、鐵原、江陵
(咸鏡南道) 元山、咸興、北青
(咸鏡北道) 清津、羅南、城津、雄基、會寧
大阪
右の外內地、朝鮮、滿洲、支那各地に爲替取引先有之候
殖產積金　資金を造るには此積金に御加入なさい

痔疾專門
京城久枝肛門病院
明治町二丁目國公設市場下
電話本局 病院二〇二 自宅三七三
入院隨意
院長 久枝秀喜
副院長 高橋義市

受驗準備
は頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のクシャクシャして學課の進まぬ時◆帽子印の荒川
ノーシン
をタツタ一服のんでごらんなさいたちどころに頭は
は
つきりし頭も氣分も白く爽快◆ノーシンは醫學博士荻田教授先生御推奬の御効驗にしてゴツウなさのむどすぐなほるは論より証據すぐ試みられよ

顏の荒ない生地の美を增す

カテイ石鹼

最新化學の極致と日英獨技師の優秀な技術とに依つて創製せられた世界的の純良石鹼であります

御入浴にも
御化粧にも
御顏剃にも

カテイ石鹼の姉妹石鹼

クラブ石鹼

を御愛用下さい

食慾の催進と榮養の增進

美味にして佳香の滋養强壯料

◎ミツワ規那鐵葡萄酒

定價 一個 金貳圓 (內地以外は關稅運賃を加ふ)

香味色佳良滋養力偉大
健胃補血興奮作用卓絕

本品は芳醇無比の天然葡萄酒を基礎とし、純良有效なる規那並に鐵を特殊の操作を以て配合し、人造着色料を用ひず、又鑛水等の增量剤を加へず、周到なる用意の下に醸造せるものなるが故に、容易に吸收する盡なく、規那、鐵及葡萄酒の健胃、補血、興奮、强壯等總ての效力を遺憾なく發揮せしめ、藥劑的滋養の粹を盡し、而も天然の佳香美味を具ふるものにして、食慾缺乏、榮養不良、病後の衰弱並に下痢、貧血、黃疸病、貧血より起る神經性疾患、殊に神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、産後並に病後の衰弱、一般の虛弱等に際して適用すべき優秀の滋養的飲料なり。

(現品縮寫圖)

▼如斯人は滋養料◎ミツワ規那鐵葡萄酒を用ふべし▼
一、貧血して居る人
一、榮養の不足なる人
一、顏の色が蒼め艶の無い人
一、生來虛弱なる人
一、是と云ふ病は無くても何となく弱く感冒に罹り易い人
一、手足が冷えて疲れ易いやうな蒼白い人
一、食氣が減けて居る人
一、食餌の進まぬ人
一、産後や病後の衰弱を早く快復したい人
一、勉強又は勞働して疲れたる人
一、精力が減り元氣の無い人
一、腺病、腸病等の病を持つて居る人
一、肺結核や腸結核其の他結核性の病等にて衰弱の永く續いて居る人
一、下痢の永く續いて居る人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、ヒステリー氣に悩む人
一、血の道に襲はれて居る人

賣捌 和洋酒食料品店・藥舖・化粧品店・雜貨店
發賣元 ミツワ石鹼本舖 東京日本橋區橋町
營業所 丸見屋商店 東京下谷區二長町
(最寄に販賣店なくば直接本舖へ御註文あれ(郵券代用三圓以下差支なし))

8.2

朝鮮郵船定期出帆廣告

京城府光化門通二〇 朝鮮郵船株式會社

○仁川出帆(代理店內國通運支店)
芝浦丸 一月九日 東京行
漢江丸 一月九日 大阪行
羅南丸 一月七日 長崎三角行
ひよりま丸 一月六日 濟州島行
昌原丸 一月十一日 新義州行
巨濟丸 毎日 木浦行
羅正丸 一月八日 海州行
會寧丸 一月九日 鎮南浦行
平安丸 一月二十日 安東大連行
羅南丸 一月三十日 釜山上海大連行

○木浦出帆(代理店山野回漕店)
芝浦丸 一月十一日 東京行
漢江丸 一月十一日 大阪行
撫順丸 一月九日 濟州島行
豐興丸 一月十一日 多島海行
昌原丸 一月十六日 仁川行
ひよりま丸 一月十三日 新義州行
 日 釜山上海南州行

○釜山出帆(取扱店大池回漕部)
大安丸 一月二日 東京行
漢江丸 一月三日 大阪行
釜山丸 一月十日 沿岸大阪行
羅南丸 一月二十日 濟州島大阪行
ひよりま丸 一月二日 朝鮮州行
龍川丸 一月八日 北鮮行
南津丸 一月八日 浦潮行
平安丸 一月九日 上海行
慶城丸 一月七日 江原道行
雄基丸 一月七日 濟州島行
北鎮丸 一月三日 宇品大阪行
立神丸 一月十五日 元山清津行

○元山出帆(取次店內國通運支店)
釜山丸 一月八日 大阪行
京畿丸 一月八日 沿岸大阪行
咸鏡丸 一月八日 江原道行
平壤丸 一月九日 敦賀行
光濟丸 一月九日 清津行
咸江丸 一月七日 城津清津行
清津丸 一月九日 雄基行
立神丸 一月十日 浦潮行
立神丸 一月二十一日 大阪 宇品
立神丸 一月十七日 清津直行

電話 光化門 二八四 二一八九 一八六 二八八七番
釜山支店 佐藤町 電話 長一八四 六四番
元山支店 海岸通 電話 長一三四番 一〇二番
仁川出張所 海岸町 電話 長三〇 一二五一番
京城代理店 內國通運會社 電話 本局 一二七 三一〇九番

大阪商船株式會社 汽船出帆廣告

仁川出帆
大阪行(群山木浦經由)
大信丸 十一月九日
金山丸 十一月十三日
神順丸 十一月十五日
廣順丸 十一月十六日
 丸 十一月 日
東京行
五甘丸 十一月十三日
鎮南浦大連行
大智丸 十一月十三日
群山、木浦、釜山、長崎、三角行
鹿兒島行 大智丸 十一月十八日
元山出帆
城津、清津、雄基行
寒中丸 十一月十日後五時
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
慶南丸 十一月十日後二時
大連出帆
上海、福州、基隆、高雄行
臨京丸 十一月廿三日
貸州丸 十一月廿一日

內地各港出帆主要航路

歐洲行毎月一回◎南米行一年十回◎濠洲行毎月一回◎北米行毎月二回◎孟買行毎月二回◎南洋行毎月一回◎甲谷陀行毎月一回
御注意 △印ハ船客御斷り

鴨綠江上流各地行週航 汽船出帆廣告

飛鳥丸 十一月一日 新義州 上流行
こま丸 十一月六日 同 上流行
あれ丸 十一月十一日 同 上流行
飛鳥丸 十一月十六日 同 上流行
こま丸 十一月廿一日 同 上流行
飛鳥丸 十一月廿六日 中江鎭行
こま丸 この外水口鎭から中江鎭まで鴨緑江上流を運行す
一流、新義州發安東着 同接續は
一と下前七時新義州發 安東着
株式會社 鴨綠江輪船公司 新義州常盤町三丁目 電話四〇八番
同 旅客待合所 安東驛內 電話 六三二番
大阪商船株式會社仁川支店 電話 二二一 一〇番
京城代理店 國際運送株式會社支店 電話 一一七〇番
近海郵船 仁川本町一 田組 電話 四二番
朝鮮郵船 仁川花町一 堀田組支店 電話 一四三一番

夕刊　京城日報

公立中學校教諭　關本幸太郞
府事務官兼警務局事務官　田中三雄
道事務官　大島良士
事務官　（不明）

郡守　（不明）
道警視　信田芳
判事　佐竹龜
檢事　早田福藏

校長兼教諭　（不明）
公立實業學校長兼教諭　瓶原瀧三
公立實業學校長　山本寅雄

郡守　伊關重俊
道理事官　石田國助
道技師　小島幹吾
道技師　谷幸次郞

林業試驗場技師　（不明）
判事　宮元庄藏
公立實業學校長兼教諭　諏訪原義福
營林廠技師　松岡修三

官立京城醫學專門學校教授　平岡辰二
中央試驗所技師　馬場治郞
判事　宮内石道
同　津川民哉

遞信局技師　市村誠次郞
遞信副事務官　上田勇
公立實業學校長兼教諭　關根久一郞

實利派と理想派と支那委員に二暗流

英米を賴る顏氏等實利派　日支の接近を妨ぐ

【北京四日發電】支那關稅會議全權委員十二名中理想派と現實派とあり、王正廷、黃郛兩氏は自主權一點張りで理想派に屬し顏惠慶等の一派は收入增加を圖るに重きを置いてゐるが、理想派は日本に接近し實利派は英米に賴つてゐること次第に明白となつて來た、故に英米が收入增加を主として具體案を立てたことは注目するに値する一面日米日支間の接近を妨害せんとするを自己の目的を達し自派勢力維持の道具として實利派の英米派は日本を中傷すべく暗々裡に活動を開始してゐる形跡がある

米國提案の第三項が爭點

興味を以て迎へらるゝ六日開催の委員會

【北京四日發電】米國案に對する日本側の爭點は大體米國提案の第三條に集中され左の三項を指摘してゐる

第一、暫行增徵七分五厘反對
第二、艙出稅附加反對
第三、米國案が各國均一稅を主張し居るのに對し日本は國定稅率の外、特殊品に對する協定稅を主張す

右三點に付我全權側は三日米國側と非公式に接觸を重ねてゐるが、第一については當初米國は一割二分五厘一率賦課の案を立てたが日本の態度を考慮し五分乃至一割二分五厘と緩和的文字を用ひたものと傳ぜられる。米國案の原文には「ユニフオーム」の稅率の云云と指示し意味曖昧であるが我側に付き米國側では右は海陸均一なることを意味するもので凡ての貨物に對し一率なるべきを意味せずと說明してゐる、即ち此點に付き日本の要求と妥協し得べき可能性ありと思惟せられるが果して如何なる進捗を見るや六日の委員會を俟つの外なく、同委員會は支那全權中の所謂穩健派即ち實利主義の顏惠慶氏を議長とするものゝ如く一方英米國は既に諒解ありと傳へられ、漸く同委員會は非常の興味をもつて迎へられてゐる、但英米と雖も不快感を以て飽まで日本に對抗せんとする意志はなきものの如く結局日本の意志が會議を支配すべきことは豫想に難くない、

和平は確實

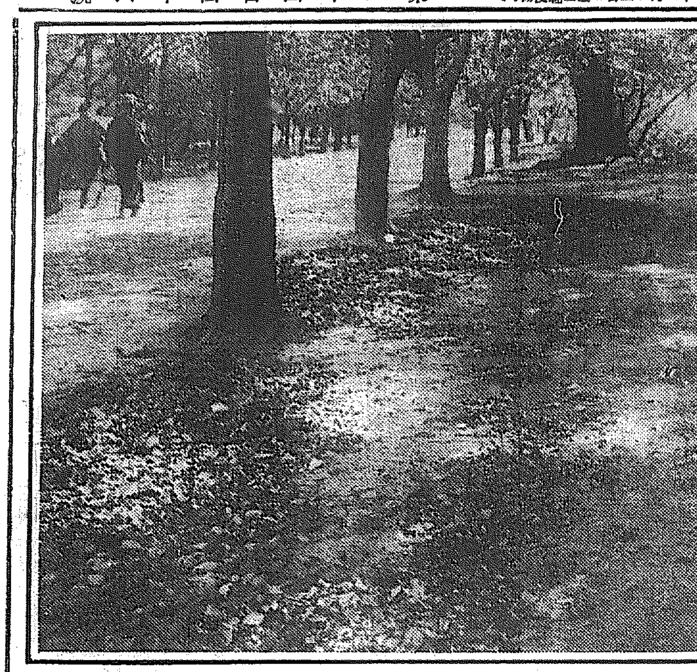
張馮兩氏の協定で　內閣一部を改造か

【北京四日發電】奉天派馮玉祥兩軍の和平會議は一、二兩日に亘り開かれ成案を得たので双方代表は會議の結果を齎して二日奉天包頭鎭に着いた、其內容は極秘に附せられ窺知するを得ないが政府は內閣一部の改造を覺悟して既に同意を得てゐる模樣である、某政府當局者は會議の結果は必ず双方を滿足せしむるものであるから此處一兩日後には和平協定が成立するは疑ひない、奉天軍は國民軍と妥協して爭ひを絶ち全力を擧げて孫傳芳討伐にとりかかるだらうと樂觀してゐる

日英米三國巨頭會議

【北京四日發電】芳澤公使は四日午後英國公使を訪ひ重大問題の打合せを遂げた、午後六時から英國公使館に隨員全部は米國公使館を訪問し米國全權團と重要協議を試み晩餐を共にした

洋食器の御用は　專門の十屋　京城本町二　電本一六〇二



落葉散りしく　動物園にて

近く來朝する新駐日米國大使　マクヴエー氏

新しい外交の型で男性的に行つた迄

關稅會議行の矢吹政務次官　所感を語る　花月に晝食中

外務省政務次官矢吹省三男爵は五日午前十時着北行列車で入城直に朝鮮ホテルに入り少憩の上自動車を驅つて神宮に參拜した、後府內を視察した、同氏今回の渡鮮は重大なる風雲を捲き起さんとする北京の、關稅會議に列席の爲めと、動亂の支那視察の爲めとであつて同夜は同ホテルに一泊し六日は李王職の招待にて仁政殿に於ける午餐會に列した後北京に直行するものであるが、矢吹政務次官の渡支は關稅會議進行の上に重大なる使命をもたらすものであるとて各方面より深甚の注視をされて居る、尙五日晝は三矢警務局長の案內で花月で午餐をした記者に語る

京城に着いたのは支那に行く途中で明晩奉天に向ふつもりだ、奉天の事情を見て直北京に向ひ關稅會議を傍聽したい、關稅會議から上海方面を見て、擾亂の支那につき研究して來月六日頃には東京へ歸るつもりだ、關稅會議は日本がリーダーとなつてやつてゐるが之は當然のことで日本が一番利害關係が深いため會議劈頭に日置全權が從來の外國の型を破つて積極的に行ひ各方面に衝動を與へてゐるからだが之は會議前に日本が英米兩國との間に充分協調をなしその範圍內で取定めたことを述べたに過ぎなく日本のこの方針の爲に英米兩國と對抗となるといふ批評は當らない、單に外交をやつただけで別に英米との協調を破壞してはゐない、東京では議會が間近なので評判も騒がしいが今度の議會は昨年よりも靜穩であらうと思ふ、それは貴族院方面殊に研究會と政府との關係が昨年より以上圓滑に行つてゐるから無事に通ることゝ信ずる、又樞密院に於ては政本合同の如きが直に實現し得ない、水野政務次官がやめるとの噂は無根である

ダマスク依然險惡

佛官憲に非難

【エルサレム四日發電】アラブ人の戰報によればシリア首府ダマスクの狀勢は依然險惡で人心恟々たるものがあるこれは佛軍の銃殺隊がシリア人の武器を所有するものに對しては嫌疑だけで無制限に處刑にも附せず片つ端から死刑に處してゐるとの風說が專ら行はれてゐる爲めである尙一方では佛官憲が回々教徒の有力者を强要しシリア人の蹶起に對して執つた手段を擁護する文書に調印させてゐるとの非難も盛んである

新規事業承認約八千萬圓

六日の省議で審議を終り　十日に總豫算閣議

【東京電報】大藏省に於ける明年度總豫算查定は四日を以て各省全部一通り終了したが更に六日午後一時より大藏省の首腦部全部會議した正式の總豫算省議を開き大藏省の最後的決定案を議定し其結果を總豫算に閣議に附し十日の閣議に附することゝなつた、尙各省の新規事業費は約七千數百萬圓で之に總督府新規事業費を承認すると明年新規事業承認額は總計八千萬圓に達する模樣である

總督平壤行

樂浪發掘視察

齋藤總督は夫人及び藤原秘書官、篠田、曾根崎官等を帶同し四日夜京城驛發列車にて平壤に赴き大同江畔樂浪古墳發掘の視察を爲し五日朝歸城七日夜歸東上の筈

神宮映畫獻上

六日津村囑託が東京へ持參

朝鮮一千七百萬民の守護神たる朝鮮神宮御鎭座祭の實況並に鎭座祭の活動寫眞は總督府で東京出張以來悉くフヰルムに納めてゐたが四日夜總督官邸で試寫をなし總督の下檢分を受けたので六日朝總督府津村囑託持參の上獻上することになつた。尙途中要塞地帶の關係があるので鐵道並に下關の要塞司令部の檢分を受け更に著京の上は勅使の檢分をも受けることになつて居るが其上總督東上して總督から獻上することになつて居ると

神宮御鎭座祭の映畫を府民に公開

七日夜南大門小學校々庭で　六日は顏役許て封切

去る十五日に舉行された神宮の鎭座祭及十七日の臨時大祭の御鎭座儀の模樣及市內の祭況、競技大會の盛況は總督府の手で撮影されたが本紙の既報したる通りであるが、府では社會教化の資料として絶好の映畫である處から一般府民に公開する事を本府に申請中であつたが此程許可を得たので、來る六日午後七時から公會堂で其第一回の映寫をなし府議員、學校組合議員、顏役、府協議員、町洞代、府內關係職員、校長、在鄉軍人分會長、學生會を招待する事になり、引續き七日午後六時から南大門小學校々庭にて一般の府民に拜觀を許し、九日午後七時から公會堂に於て府協議員及び家族に拜觀せしめる事になつて居る、七日の一般府民に公開した狀況によつては更に龍山小學校或は府內東部で適當の場所を選定して公開する事になつてゐる

渡邊氏全快祝

九日午後六時より各方面有志發起にて明月館支店（光化門郵便局隣り）に渡邊定一郞氏全快祝賀會を催すと希望者は黃金町二丁目貴族會館賀來相氏まで申込まれたいと會費は二圓當日持參

京畿警察官異動

京畿道警察部の警部、警部補級の異動は六日發表されることになつたが異動は十四、五名に及ぶ模樣である

人事消息

▲國友本府警務課長、四日夜發奉天へ
▲藤原秘書官、▲藤波通譯官、四日夜發平壤へ五日朝歸任の筈
▲齋藤總督夫人四日夜平壤へ五日朝歸城の筈
▲高橋辯護士、出張中五日夜歸任
▲西脇濟三郞氏（西脇銀行頭取）五日午前十時退城

對山錄

若し夫政友會との關係の如きは既に聲明書に於て明々白々であると床次總裁が九州大會でいつてゐるが、あの聲明書で明々白々なのは、床次さんが合同したがらないといふ一事のみだ。若しそれ解散に對する本黨の覺悟の如きは矢つ張り明々白々か

しかし今度の意識には、大分政府を攻擊した文句が並んでゐる現內閣は依然として消極の政與を固執し姑息退嬰を旨とし何ら國家經綸の對策を立つるなく外交は振はず內政は弛緩し……オイもう澤山だ、そいつをリツク不信任案にしようぢやないかそれでもまだ不信任案を出さんといふのはどう考へても明々白々でない。

◇波多野承五郞氏が千姫の解行といふ戲曲を發表した今千姫のモデルがありさうだナ。素人の玄人化、玄人の素人化は現代の特徵で、京城にも新聞記者なんてものはハダシの連中が可なり多い。

◇百貨店へ這入るのを御見合にし公設市場のお客になるのは肩身の狹いやうに感ずるのは、日本のへんな文化人の感覺だ。尤もこんなものばかりだから無理もない。明治町の公設市場を立派にするのは誠に好い計畫だと思ひます。

◇矢野文雄氏の安田善次郞傳はくどいすべつかがなくて好い。安田翁が評判の悪いのは世間といふものゝいゝ加減な盲千人であることを示してゐる。此翁は政府によつて金儲けもせず、利權もあさらず、タチの悪いあらゆる惡辣の手段を執らなかつた。あの金儲けを悪いといふならそれは社會組織が悪いのだ。

◇殊に安田翁は決して人に劣らなかつた。誰に對しても一厘に腰が低かつた。ちいと許りの小金を持つて貧乏人か何だといつた顏をする手合とは大きな相違がある。つまり志が大きかつたのだ。

七曜の劍　【八十五】

渡邊默禪　作

『いかにも御道理さまで』
職人が異議にあしらふと、梅吉は圖に乘つて、
『な、然うだらう。俺ア間違つたことは言はねえつもりだ。こんな大馬鹿の國六玉、阿呆の安本丹だ』
と、いふ。
兵太の方を振返つた顏はピクリと目玉を廻轉させて、
『ひでえことを言ひやがる。これでもおめえよりは一枚方役者が上だぜ』といふ。
『默つてろい。手前の口出しをする幕ぢやねえ。こんな馬鹿でもあんな憎まれ口をきく所を見ると、人間一定だ。人間の命が三十兩で買はれるんなら安いもんぢやねえか。な、ニウ』
『左樣でございますかな。成程、お安いもんで』
職人は眞面目。
『安いとも。安い金なんだから出しいゝやな。どうだ、出せるだらう』
『エ、ちよつとお待ちなすつて自腹の所を大まけに三十兩に見切つて下すつたんだから、もう一つ御勘辨なすつたら、ズッとまがるでございませう』
『いくらにまけろといふのだ』
『見るとほり、只今人間の皮だけつた大馬鹿者でございますで、なら一朱でも賤でございます。まさか一朱と申す譯にもまゐりますまいから、その三十兩から二十兩、一桁下つて十兩、卿きいて二兩にもう一つ右へ飛んで五兩、三ツ割り、二一天作の五。如何でございませう、五貫くらゐのところで手を打つて下すつちやあ』
職人が言ふと、梅吉は腸となつた。
『らほうめい。馬鹿にするなッ。五貫なら二分ぢやねえか。これだけ迷惑をかけておきやあがつて、二分たア何でえ。手前、ひやかしに來あがつたんだな』
『いゝえ。ひやかしではございません。先づ其處が私共の分相應。それより多くては路銀の路へもないやうな譯でして』
『無えのか』
『それ。でお前の器がなければいいはどんな事になりますかな』
『おいく\、旅の者えの、此處でお前さんが出惜みをしてゐた日にやあ、いつまで經つても埒があかねえから、これも道中の災難だと諦めてよ。思ひ切つて出しッちめえなせえな。三十兩が出來ねえ相談なら、その半分の十五兩、それも手が屆かねえとあれば、私が仲へ入つて十兩にまけて貰はふぢやねえか。二人の財布を振つたら十兩ぐれえはあるだらう、なア、然うしな』と、勸める。
職人、打惱れた樣子で、
『これほど事を分けてお願ひ申しても、お聞濟かなければ、據所がございません』と、いふ。
『むゝ。如何する』
『試合をして打たれませう。威勢よくポン\/\打たれたら、それで連れの友人への義理が立ちます。はい、打たれて見ませう』
『えゝ、試合をするツて』
みんな目を見合した。
『試合をしろ。劍術で勝負をやつて見て、勝つたらこの國六玉を手前に返してやらう。金なんか一文もいらねえ』
何處までも嘲弄を吹つかけ、困らせて絞つてやらうといふ肚だつた。と、聞いて、悦んだのは兵太であつた。
『ヨイショ、占めく\メ子の兎、今に見やがれ、馬鹿の親玉ッ』
職人は迷惑して『それは御無體といふものです』
『劍術は愚か、竹刀の持方さへ知りませぬ私風情へ試合をしろとは、まるで鹽に立て、木の葉に沈めと被仰るやうなもので。どうかそれだけは御免を』
『いや、駄目だ。試合ができねえなら潔く金を出せッ』
『……』い、いふ。
梅吉は上がつてゆすりをかける。その傍から溫袍の男が、

妥協の餘地あり

……に付き更に米國側から聞く處に依れば暫行稅率は品物に依り區別さるべく綿布に關し低率の稅を試みる……未だ明かとなつてゐないが恐らく……三委員會で決定されやうと言つてる關稅增率等の差別……の餘地を示しゐる

天氣豫報（六日）	
晴一時曇	

溫度	
五日正午（攝氏／華氏）	一二・〇　五三・六
四日最低（攝氏／華氏）	四・五　四〇・一

服んで直ぐ效く　ホシ胃腸藥

健康は　胃腸の强健が第一。ホシ胃腸藥は消化をよくし食欲增進に効め、食べた物を血とし、肉として身體を健全ならしむる助けに大層効果があります。元氣も活力もこれから湧きます。

胃腸病の症候
一、食慾減退
二、食慾過多
三、胃腸の痛み
四、ムネヤケ
五、オクビ
六、嘔吐
七、口が渴く
八、便秘・下痢

二十錢　五十錢
クスリはホシ　星製藥株式會社　東京・大阪

大地に伏して人を呼ぶ聲

電信班員の苦

機動演習記 【五】 伊集院生

『もし〳〵、おい、おいあゝもし〳〵』さう言ふ聲が向ふからきこえて來るので私はぎよつとして後を振返つてみたが勿論私より外には誰もゐない、すると假設電話の者が私を見咎めて呼んでゐるのに違ひはない、と思つたが咽喉まで出かゝつた聲を押へて

遊太く 揮揚つて二三十歩歩いて行くと、道の彼方に一人の人影がうづくまつてゐるのを發見した、と私とは何等の交渉もないやうに彼の主は『あゝもし〳〵おい…』を繰返してゐるのだ、ほつとしてその傍に寄つてみると此處には一人の兵卒が自轉車を投捨てたまゝ地上に腹ばつてしきりに電話に口づけながら先方を呼んでゐるのだつた、それは通信班の兵士が實戰に向つて電話をかけてゐたのであるが、どうしても向ふが出ないらしい『どうしました』と私が聲をかけると

兵士は 腹ばつたまゝ身をもがくやうにして『あゝつまらないな、今朝から飯も喰はないんですが、一時間も二時間もどうしても出ないんです、あゝつ本當にいやになつちまつた』と悲しさうにさう言つたが使命を果すまでは手放されないと見えて尚もしきりに電話に口を押しつけて呼んでゐた暫らく佇んで見てゐた私までがぢれつきさうになつたのでそのまゝ此處を後にして歩を進めたが、大田に一里しかない柳川里の川を渉つて向ふ岸に着いた時またもや一人の兵士と出遇つた『本隊へは

此の道 を行つたらいゝんでせうか』と言ふのでそれに答へると兵士は恭しく敬禮をして自轉車に飛び乘り彼方に駈て行つた、それから先にも數人の兵士に出遇つたが彼等は私に一瞥も與れず急がしさうに行き過ぎてしまつた、一里半餘の夜道は可なり私を疲れさしたが彼方をはなれる時に一上等兵が與れた乾パンを唯一の友に口をもぐ〳〵させながら歩いてゐた、此の乾パンこそは兵士等が行軍の折に唯一の友と賴む糧食である、行軍の際には、一食分として二袋づゝを貰ひ之を背嚢に納めて行軍しながらぼり〳〵やるのださうだ、すると疲れも

饑も忘 れてしまつて知らぬ間に數里の道を歩いてゐるのだといふことであるそれに軍歌を唄ひラッパの音をきくと重い足どりも何時しか輕くなつて志氣が揚り非常な効果があるものだと言ふことだつた大田の龍頭山にかける最後の激戰は相手が何しろ假設兵であるので、攻め寄する兵士は勿論見物人も頗るたよりないものであつた『何しろ眼をめあてにしたつてね全く張合拔けさ』と實戰軍の若い將校等までこぼしてゐた、此の大田中學校の學生は三年は五尺以上四年五年は全部で都合百二十人が一夜を兵士と共に露營して

假設軍 に從つたのであるが龍田師團長や其の殺衛等は傍で見ながら熱心に擔撫やその他の點に注意して學生の指導に力めてゐた(終り)

義捐金配付 各道に配分

水害救濟寄附金第二回分十五萬圓の分配は左の通り決定した

京畿	六八、七三二圓
慶北	二〇、〇七四圓
慶南	四二、二八六圓
江原	一四、一七八圓
咸南	四、八四〇圓
計	一五〇、〇〇〇圓

清水會演奏會

錦心流薩摩琵琶師範松井清水會では八日(日曜日)午後六時から南山町二丁目美術俱樂部で秋季演奏會を開催する由

滿場總唄ひの童謠「こんこん狐」

大成功を納めた

藤間靜枝釜山の第一回公演

【釜山電話】艶やかな人氣の渦を捲かしてゐる藤間靜枝女史一行の音樂と舞踊の會第一回公演は四日夜六時半から本社釜山支局主催で釜山の國際館で盛大に催された定刻前から觀衆は續々として詰めかけ

開會頭 には千を越え滿員の大盛況である、角田本社支局長の開會の挨拶がすむとすぐ中山晉平氏はステーヂに立つて自作の『てる〳〵坊主』と『あの町この町』の民謠を滿場に紹介しピアノに合せて丁寧にその節廻しを發表し一同にそれが唱和をすゝめたので、さうでなくても唄と踊りに多分の憧れをもつ聽衆一同は直ちに中山氏の

タクト の動くがまゝに一齊合唱し回を重ねることに大コーラスの肉聲は滿場を壓して全く唄の總觀と化し去つた、つゞいて『こんこん狐』を内山ゆう子孃の舞踊と佐藤千夜子孃の獨唱で『旅人の唄』は千夜子孃のピアノにつれてなよ〳〵とした舞踊がステージに一杯にあふれた、名人の踊りに觀衆は全く魅了され

割れん ばかりの拍手が館をゆるがした、次が箏曲と尺八吉田晴風氏夫妻がしつくりといきの合つた一曲にいづれも恍惚と聽きとれる。長唄『吾妻八景』は應援の釜山與妓連が出演して三味と唄を常持靜枝女史がその洗練された姿態を花の如くひろげて

踊り拔 く休憩後内田ゆげた子孃の『てる〳〵坊主』と『あの町この町』の童謠踊りが始まるとかねておぼえた臨樂全部のコーラスでゆう子孃は可憐な踊りを繰りて行く、この珍しい試みに千餘の大衆何れも醉ふた如く藝術の雰圍氣に包まれて行つた、かくてプログラムは拍手と

喝采の うちに進められ午後十時大成功の裡に終はりをつげた

大元氣で京城へ

釜山藝妓連の見送り

【釜山電話】四日釜山の第一回公演を終つた藤間靜枝、中山晉平、吉田晴風氏夫妻、佐藤千夜子、内山ゆう子その他の一行は釜山券番、南濱券番の藝妓卅餘名本社支局員等に見送りを受けて一同大元氣はじめて見る朝鮮の山河に多大の興味をそゝりながら午前九時十分釜山驛發の列車で北行した、京城驛着は午後七時で、一行の京城の宿は長谷川町の御成屋旅館である

最近の李王世子殿下 神宮競技を御覽中の
(右から李王世子殿下、同妃殿下、竹田宮妃殿下)

世界中の醫學者が朝鮮の衛生視察に

【東京電話】…四日朝シベリア丸より…東京に向つたが…頭には總督、天津、早野、小林…國際聯盟衛生會議に出席するため…なし直に上陸する筈であるがこれと同時に…兵は正月十日頃で内地から來る…

藥酒濁酒の密造者が多い

府吏員に發見され 千二百餘圓の罰金

京城府森仙洞百九十二番地酒類販賣業者邊興錫(三九)は本年一月から十月迄に自宅醸造場内で數十回に亘り藥酒濁酒の密造を企て藥酒二十八石五斗八升、濁酒十二石の脱税の查定を免れた外藥酒五斗二升濁酒一石七斗を所持隱匿して酒税の脱税をなさんとしてゐたが五日府係員に發見された府に於ては近來から密造者が多い傾向があるので此犯則に對しては嚴重取締る上から千百七十二圓八十錢の罰金に處し、脱税したる濁酒二百三十四圓五十六錢も追徵する事となつた

劇藥を嚥む

中央館て見物中 京城旅館に泊つて 職を求めて得られず

四日夜府内永樂町一の中央館で活動寫眞見物中の京城旅館止宿人小竹秀雄(二七)は俄に苦悶しはじめしきりに呻吟しながら苦痛を訴へるので館員や見物客等がいたはつてゐると

毒藥 を呷つたものだと判つたので大騒ぎとなり早速西小門町の田中丸病院に擔ぎ込んで應急手當を加へたが生命危篤である同人は懷中に『萬聯閣下に謝す』と認めた遺書を所持し居る所より覺悟の自殺と判明したが同人は本町署で取調べると富山縣上新川郡船出村出身赤江小竹定二郎の二男で工業學校を二年で退學しその後大阪の同家の在金百五十圓を持つて京城に來り京城府の人事相談所等に就職方を頼み歩いてゐたが

保證 人がない爲め思はしくはかどらず數日前より南大門通五の京城旅館に泊りこみ所持金も盡ひ果したので遂に死を決し同夜本町一丁目の某藥店で猫入らずを求めそれを所持し中央館で活動寫眞を見てゐたものと判明した因に本町署では同人の實兄が内地の某銀行に勤めてゐるので至急來るやう電報を打つたと

婦女誘拐に共謀した 高等刑事拘留さる

西大門署に勤務中の朱刑事 内通して犯人を逃す

西大門警察署石橋署長は四日午後總督府警務局と電話で打合す處あり更に警務當局の出張を俟つて數時間に亘つて協議の結果突如として警察署の目下同署高等係刑事として勤務中の朱炳徹(三三)を拘留し秘密裡に嚴重なる取調べを行つてゐる

問題の 人物朱炳徹は昨年來總督府時局に憤慨し少年の身を以て滿洲に亘り十數年の間不逞鮮人の群として放浪の生活をなし數年前悟る處あつて改心し歸鮮後某氏の紹介で高等刑事となつたが聞する處によると朱炳徹は

數日前 天津日本領事館警察で逮捕され三日午後西大門警察署に護送された、府内竹添町を本據として天津、大連、支那間島方面に少女誘拐團の主謀者李庭鉉と共謀し公職を利用し文書を僞造し誘拐に努めてゐたもので、本年十月一部暴露するや巧に共謀者李庭鉉に密告し天津方面に逃走させたのも同人の仕業と云はれてゐるがたまたま李庭鉉が西大門署に拘留されるに至り、全部暴露し留置されるに至つたものである。

申譯がない 石橋署長語る

石橋西大門署長は悄然と語る『自分の部下から犯罪者を出した事は甚だ遺憾に思つてゐます、犯罪が確實になると共に早速昨日警務當局と打合せ諭旨し留置引續き取調べを行つてゐる、事件の内容に就いては目下取調べ中ですから發表し兼ねるが時局問題には何等關係ない事だけは說明します、公職に關する者の事ですから嚴重取調べた上警察部なり檢事局で發表いたしたいと思つてゐます』

漢江人道橋下の抱合ひ心中

中身を拔取つた遺書 前夜三福に寄つた男女の客

五日午前七時頃近來にない寒い朝人道橋下淺瀬に若い男女の抱合心中死體が發見された、四日夜十二時過ぎた午前一時頃龍山驛前三福本店に這入つた若い鮮人男女があつたが濁一本と親子丼を注文し其間男は女中に頼んで便箋と状袋を買つて手紙を認め何かヒソ〳〵話して代金八十錢を支拂ひ泣きながら立ち出たのが怪しいので龍人が尾行したが途中で引返した男女が心中の本人らしく懷中には遺書一通が拔いてあつたが中味は何人かが拔き取つたらしく封筒のみ殘つて居り其の表には振威郡五徳面牛場里七〇五鄭秋禮とあり裏には鄭秋祉九月十八日(陰)午前一時龍山驛前三福店中にて』とあるから全く間違ひなく鄭秋禮と判明して居るが男は女も何者であるかは不明で目下極力取調べ中である

讀書シーズン

讀まれるのは文學書が一番

十月中に三千餘人 府立圖書館の入館者

府立圖書館の十月中の成績は閲覽人員が三千二百八十七人で、その内、内地人男が二千三百三十九人であり、内地人女は五十二人、鮮人男が八百九十五人で、鮮人女と外國人の男女は唯の一つもないと云ふ

兒童 は内地人男が二百三十一人、女が七十五人、鮮人男が十七人で合計三百二十三人で總閲覽人員は三千六百廿八人に上るであり、前年の十月と比較すると四十九人の減となつてゐる閲覽者の職業別をすると學生が大半を占めて男が二千四百八十九人、女が四十一人次が兒童の男二百四十八人、女の七十五人、官公吏軍人の百八十四人などで職工及徒弟が

一番 少く卅三人となつてゐる、閲覽書別は文學書が一番多く千五百六十一册、次が語學書の六百七十七册産業書が一番少く百十六册となつてゐる

救護會へ寄附

府内仁寺洞官舍横田俊夫氏は亡長女追善供養の爲金百圓を、東京市本所入江町齋藤芳治氏は亡父の香典返禮に代へ五十圓を何れも財團法人京城救護會に寄附した

冬に入るのに職を得られぬ人々

四百餘人が寒空に泣く

人事相談所に現はれた世相

府の人事相談所の十月中の成績は求職相談が總件數で内地人男二…名、人事上の事で内地人一名、鮮…生活上の事で鮮人女一人で住宅紹介職業紹介は一件もなく求職者數は相當多數に上つて男が内地人で百十一人鮮人で三百九十五人合計五百六人に達し女は鮮人が八十九人で合計百廿人であり是に對して求人數は極めて少く内地人男は六十二人鮮人男が百六十九人で合計二百卅一人であり、女では内地人が四十四人、鮮人で九十七人合計百四十一人であり是等の紹介數は内地人に於て男五十二人女四十四人鮮人に於て男二百卅九人、女百四十三人で、此の紹介によつて就職したものは内地人は男が廿一人女が廿二人

朝鮮 人は男百八人に女五十八人で男女合せて二百一人だけで四百廿六人は職が得られずに冬に向ふと言ふ事になる譯である

動機は單純だが、輕からぬ犯罪

吉田實雄の拐帶事件

既報、世間を騷がした殖銀の五萬五千圓拐帶犯人吉田實雄(二)は京城地方法院の公判に附せられた、多分此の執行猶豫の恩典に浴するだらうとみられてゐるが同院の事も同人の將來の爲に極力恩惠を施してやる考へらしい、犯罪の動機は至つて簡單であるが、しかし事件としては頗る重大であつてその原因なり内容に就ては輕視すべき性質のものではない、公判は近く開廷の筈でその結果によつて實雄の運命は決する譯である

轉落す 工夫廿名

阪急電鐵工事中の椿事

【大阪電報】四日午後三時阪急電鐵北野線梅田間の北野町附近のところで工事中の高架線の一部三間四方厚さ五尺の鐵筋コンクリートが二丈餘りのところから墜落し其下で作業中の工夫二十餘名は地上に墜落し二名重傷數名輕傷を負ふた

今日の値段 (五日)

公設市場小賣相場

一、明太子	百匁	三〇
一、海苔	一帖	三〇
一、内地寒天	十本	四〇
一、煎子 特上	百匁	四〇
一、同 上	同	四〇
一、同 中	同	三四
一、明たら	同	二四
一、(アルミ角形御飯むし)	一個	三、六八

内地のコレラ 七百名に達す

内地コレラ傳染病の流行以來の患者總數は兵庫の百四十七名神奈川の百十九名東京の百二名を筆頭に其他五百十八名疑似三十名保菌者百六十九名で計七百十九名である

我家に火を放けた嫉妬の妻の公判

全然犯行を否認する 面窶れした被告フジヱ

府内黄金町五の二飲食店業輕部乙と東佐四郎の妻フジヱ(三九)が醜い嫉妬心から自分の家に火を放つて家財道具を燒き拂つた事件は既報の如く京城地方法院で豫審終結決定し有罪として公判に附せられたが五日午前十一時より同院の三田村裁判長係で開廷フジヱはひどく面窶れた顏を地味なお召に銘仙の羽織といふ扮裝で首うなだれながら出廷し傍聽席には同人の近親らしい内地人十餘人が控へて居る、愈々型の如く裁判長身許の訊問が濟んでいよ〳〵豫審決定書の内容に現れた主人佐四郎と從女花子との私通を知り怒つて商賣てに放火した事實に就て取調べが進むとフジヱは落ちくぼんだ眼玉を鋭くみはりながら全然否認するので訊問は暇どり午後に及んだ(寫眞は被告ふじゑ)

攝政宮

林男に陪食 仰付けらる

【東京電報】攝政宮殿下は秩父宮御補導役として九日東京出發渡英の途につくべき宮内省御用掛り林權太使者は同男に對し五日正午赤坂東宮御所にて御陪食仰付けられたが一木宮相、珍田大夫、入江侍從長その他をお召あり御食事後御寛ぎの裡に色々と男に對し有難き御言葉があつた

李王殿下 菊花觀賞

きのふ演慶殿で

李王殿下には其後御容態も彌々御健勝に渡らせられ天氣の好い日の午後などには御自分で内苑に出られて散策されるとの事であるが昨四日午後は李王職長官を隨へられ演慶殿の菊花陳列場にお成りになり、菊を御觀賞遊ばされた後、菊に就ての話を聽取するなど甚る御滿足の御樣子であつた

模範囚人 中崗艮一

獄中で日本文學や文典を讀む

【東京電報】原敬氏を刺した兇漢中崗艮一はまだ宮城刑務所模範囚人として刑務作業を盛にし暇い時には日本文學、文典等を讀耽り二ケ月に一度位さる老母と妹とよりの懷かしい通信に老母の身を案じ妹の苦衷に涙を流してゐる、

明年より優勝旗

(優勝旗がないことは何かしら物淋しい感があるので京城府でも目下考慮中であるが…)

三越の暖房用具陳列

八日まで

三越に特に推奬する

(イロハ順)

富永式ストーブ……良く經濟的な暖房に相應しい理想の理想價格低廉

川上式ペーチカ……好評嘖々なる高級保温特別裝置の川上式

京城電氣株式會社

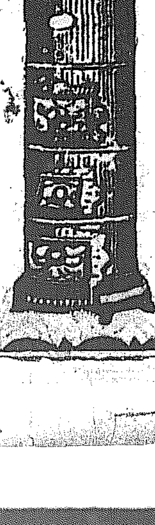
電氣ストーブ……生活改善の第一步

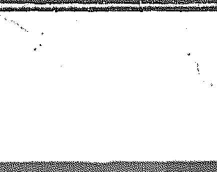
瓦斯ストーブ……文化生活の必需品

宮崎式ペーチカ……絶體煙の出ない煙突掃除の要らぬ完全無類燃燒器裝置

杉浦商店の炭と薪

電話にて御注文下さいますれば迅速に御屆け申上げます





トンビ豫約メ切切迫!!!

來る十日限

●A 英國製チエビオット裏 黑ドサテン附 五十八圓

●B 同 霜降メルトン裏 黑サテン附 四十八圓五十錢

市内御一報次第見本持參=地方見本送ル(御申越次第)

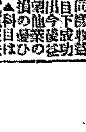
京城南大門通

株式會社 丁子屋洋服店

電話本局二三・二二〇・四三九・六九〇

◎益々有望なる

◉新職業



▲比較的研究資料無代進呈▲

男女年齡不問至急募集

僅か二ケ月間で自宅獨習出來無試驗開業の上は醫師鍼灸家同樣收益多大目下成功者續出今後益々有望の職業で損の懸ひなし◉科目は…

專門萬病治療法本所卒業者は帝國領土内何れの地にても開業自由男女年齡を不問小學卒業程度の者に教授す希望者はハガキで申込めば規則書無代進呈す△東京中込通寺町廿二

東京電氣療法研究所

競爭入札 購買 朝鮮總督府遞信局

一、郵便物集配用細明袋 二、五〇〇個

一、式紙電第三號 二二〇、〇〇〇册

一、式紙電第四號外三十四種

一、式紙電第一號外三種

詳細十一月六日本府官報に在り

靈感豫言の人 稻葉實子女史=靈感豫言(取約書)

大正十五年中 大豫言書

▼特別分讓料=前金十圓(送料共)後金引換便でも送ら

●期米●株式●綿糸●蠶糸●其他●米作●天候●天災●畑作●蠶盤●政治●外交●經濟等十六項に就き非凡の靈感に依り豫言せられたもので●現に本年の天候は適順で米作は頗る豐作少くも實收六千萬石を下る事斷じて無しと昨年十一月に豫言公表して滿天下の驚嘆感謝を得て居る

申込所 東京市外中野町一ノ三 京都魚棚室町東入 靈信社

今般左記へ移轉仕候

東京市麴町區内山下町壹丁目壹番地(東洋ビルデング)

大正十四年十一月五日

東洋拓殖株式會社

電話銀座(七七八一・七七八二番 七八九二・七七九三番)

舞踊と音樂の新人達の勢揃ひ

けふ入城する藤間靜枝さん一行の顏觸紹介

七八兩日本社主催の『音樂と舞踊の會』に出演する藤間靜枝女史一行の顏觸れは既に皆様御承知の通りですが、一行はいよ〳〵五日の夜入城に到着いたします、茲にあらためて出演者の一人々々を御紹介いたします

日本舞踊界の寶玉としての靜枝

東洋舞踊の新樹立

現代の日本舞踊界の第一人者として女史の名を知らぬ人はあるまい、藤間勘翁の門を出た彼女は單に踊の師匠としての地位に甘んぜず、自ら舞臺へ立つて舞踊藝術を公衆に示さんことを志し、大正五年藤蔭會を組織した、踊が單に娛樂に四肢の運動の美だけを觀賞せしむるに止まらず、一個の舞踊藝術として發現するために帝國劇場の和田英作氏等美術家田中良氏等と提携して成功した。一方には河東節『輕業』中節『傾城淺間嶽』の如き古い時代の舞踊を再興すると共に、思凡、操、出雲阿國などの創作を發表しては舞踊に大なる刺戟を與へた。これが動機となつて老匠舞踊にも花柳壽輔等の流派にも漸く新舞踊を上演するの氣運を生ぜしめた。彼女の研究は三味線音樂のみを地とするに止まらず、ピアノを伴奏とする童謠民謠に新舞踊に和田管絃樂に附けして既に西洋舞踊を發表して當節舞踊界に大なる驚異を與へつゝある彼女の藝術はあくまで日本古典舞踊に立脚して居るが非常に內面的であり、曲の內容及感じを充分に表現することに於いて他の追從を許さないものがある、その點に於ては日本のイサドラダンカンと云へる彼女の藝術は必ず世界に認むる日本舞踊『東洋舞踊』を樹立せずにはおかぬであらう、日本舞踊界の寶玉である。」

若き明星

美しい新進の藤間久枝孃

同行の藤間久枝孃は靜枝女史の名取りとして第一の高弟である、容姿の美しさと、堂に入つた技倆とは舞踊界の新進として、花形として明星のやうに最も注目をひいてゐる、藤蔭會の如きいつでも久枝孃の出演によつて一段の光彩を添へてゐることも爭はれぬ事實で、若くて美しい人であるだけに一般の人氣も彼女に集注するわけである

靜枝女史の愛弟子

內田ゆう子孃

內田ゆう子孃も亦靜枝女史の愛弟子として久枝孃についでの美しい花形である。幼少の頃からはげしい稽古を受けて來た人、それだけに練りに練つた腕前の持主です、

米國まで

邦樂紹介の吉田恭子夫人

同行する吉田恭子夫人は箏曲の名手であつて佐藤左久翁の門に學び今は宮城氏の新箏曲に缺くことの出來ぬ方である夫人は晴風氏と共に渡米し彼國に日本固有の音樂を紹介して大に歡迎を受けた

枯すゝきの唄の作者中山晋平氏

作曲界の一權威

カチューシャ可愛や の唄、枯すゝきの唄が一世を風靡し津々浦々にまで唄はれたことは世の汎く知れるところであるが其作曲者は實に中山晋平氏である、民謠作者、童謠作者として一種のカラーを有し一般民衆に唄はれることは氏の獨特の作曲的天分によることである。四十五年度東京音樂學校出身であつて、本居長世、山田耕作、弘田龍太郎氏と共に作曲界の權威である。野口雨情氏の詩に作曲され藤間靜枝女史によつて振付された舞踊が益々よく唄はれ、よく踊られつゝある

氏の作曲を獨唱する

佐藤千夜子孃

はソプラノ歌手として本邦樂壇の花形である特に中山氏の歌曲は千夜子孃によつて眞價を發揮されるほど洗練されて居る。

新日本樂提唱の邦樂界の新人

尺八の名手吉田晴風氏

邦樂界最高の權威であつて尺八の名手である、洋樂家本居長世氏、箏曲家宮城道雄氏と共に新日本音樂を提唱して樂界を革新しつゝある新人である。先には震災に對し米國の寄せたる厚意に酬ゆるため我國を代表して本居氏と共に音樂を以て米國に使ひし澄宮殿下を始め各宮殿下の御演奏の光榮を忝うしたること多く蓄音機レコードにその妙技に接することが多い

靜枝讚美論

日本の舞踊家として恥しからぬ女性代表の一人

日本に唯一人の女性舞踊家として永田龍雄氏の藤間靜枝讚美論を左に紹介いたします

藤間靜枝が日本のもつてゐるたゞ一人の女性舞踊家である、日本の人口は六千餘萬もあるのだから、たつた一人とは心細いがどうも見渡したところ靜枝よりほかには居ない、をどりをおどる女性はほかにくさるほど居るかもしれないが、それはみな、お師匠さんとよぶ舊時代の殘物、もしくは若くても、その殘物と同じ相干し婆アのやうな頭腦のもち主ばかりであるから、お話にならぬ、森田草平の要君なども居るのだがこれは妙に納まつてしまつて井戶のなかの蛙になつてしまつてゐる、靜枝のお嬢さんも居らうとしてゐる、幾年の才媛林きむ子も舞踊會を催したが、ひと通りの理くつは言へても、技はまるでなつてゐない。

そこへゆくと靜枝は、あたまもあり腕もある、日本の名舞踊家として、實にはづかしからぬ女性の代表の一人であると思ふ、靜枝ぐらゐ聰明な解釋を舞踊藝術に對してもつてゐる女性はゐまい、彼女の藝術は實に纖細である、彼女の踊るときの眼、腕の描く線、すべての四肢が、踊る意味を持つてゐるを見てゐる者に迫つて來る、そして踊にもつとも必要な輕快さが心地よい波動を空間に描寫される靜枝の妙味は小品舞踊にある、『阿蘭陀母』などになると破綻が見える然しあれを上演する勇氣に驚いた。靜枝は上演までに、もつと印度ベルシヤ、エヂプト及ジヤヴアあたりの繪畫彫刻及舞踊を研究すべきであつた。とにかく變り性の彼女であるから五六度上演をして始めて完成に近いものを見せて與れるであらうと期待をしてゐる、

とにかく靜枝に與へる上演のものはあまり風變りのものは禁物である、彼女のもつてゐるものは日本的敍情詩である彼女の舞踊にアレグロはもちあはせがない彼女の踊にはアダヂオしかないのである

彼女の舞踊はアダヂオである、日本舞踊がもつ秀でたる優美な平安な線である、彼女にアレグにも與へんとするならば、彼女に男性舞手踊をまづ組としてつくつてやつて後にである、さうしてこそ始めて完全なる舞踊劇が上演されるわけである、それがない限り彼女は小品舞踊もしくは敍情舞踊詩でその天分を發揮せねばなるまい。『櫻』と『蝶』の絕妙なる技巧にいたつては敬服をする、あの機智輕快、明朗、彼女のあたまのよさがわかる、瞬間的にひらめく彼女の銳才は、天衣無縫であると言ふても過言ではない、『紅薔薇』は眞に玉のやうに完成された舞踊詩である。

とにかく靜枝にはえらいところがある、時代に順應してゆくと言ふことは藝術の開拓者の忘れてはならぬところのものである、あれだけの大きな發表會をする以上は、きつと財政上にも心靈の上にも、かなり不快なことが當與するにちがひない、それをきりぬけて十六回も藤蔭會を繼續してゆくことは公然のことでは能はぬことである。女性が或る事業をしてゆく途上には常に心に動搖が生じるものである。そこを彼女はよく處してゆく、きかぬ氣であるからこそであらう、わたくしが靜枝に望むのは肉體を愛してゆくことである舞踊の生命の花柳界の生活で彼女の肉體はかなり虐げられてゐる、舞踊家にいちばん大切なる肉體が彼女に惠まれてゐぬことは殘念なことである、それにもうひとつ靜枝に望むことは門下女性の養成である、明日の舞踊への爲めに、新日本の藝術の爲に、これは舞踊家の使命であらうと思ふ。現在のやうな女性の新しき踊手がゐないでは、實に心細いことである、あたまのある一人の女性舞踊家の出現は、新日本舞踊の完成への力强い基礎となるのである。

將來の踊手への傳道として、わたくしはこの有望の花形の靜枝に多くの有望のテレプシユールをつくつてもらふことをおねがひして置くのである。」

―音樂と舞踊の會―

來る七、八兩日午後六時半

長谷川町公會堂に於て開催

音樂と舞踊

作曲（箏曲（新日本樂））宮城道雄

作曲（童謠と民謠）中山晋平

振付　藤間靜枝

出演者

- 舞踊　藤間靜枝（外數名）
- 箏　吉田恭子
- 尺八　吉田晴風
- ソプラノ　佐藤千夜子
- ピアノ伴奏　中山晋平

曲目

一、舞踊（箏曲）春の雨（葛原滋氏作）・珠と鈴（同）　內田ゆう子
二、舞踊（民謠）旅人の唄（野口雨情氏作）　藤間靜枝
三、獨唱　螢の夢（野口雨情氏作）　佐藤千夜子
四、舞踊　春の月　藤間久枝
五、舞踊（童謠）こんこん小狐・砂山　（內田ゆう子・秋本蔦枝）
六、新日本音樂（箏、尺八）秋の調べ　（吉田晴風・吉田恭子）

▼……休憩……▲

七、舞踊（箏曲）若水　藤間久枝
八、舞踊（長唄）官妻八景（唄、三味線、京城三券番藝妓）　藤間靜枝
九、舞踊（童謠）こんこん小狐　同
一〇、舞踊（箏曲）紅さうび　藤間靜枝
一一、舞踊（組曲）おん京々橋　同
一二、舞踊　元祿花見踊（唄、三味線、京城三券番藝妓）　同

入場料

- 特別座席券　三圓
- 普通券　二圓
- 學生券
- 子供券　一圓

主催　京城日報社

めつきり水が冷たくなりました

もう御用ひになつてゐられますか

まだなら今すぐお用ひ遊ばせ

美しい貴女のお手の保護に

ゴム製メリヤス裏

防水防寒

炊事手袋

實用新案登錄第一一三二二號

內地　拾錢　特許　四拾五錢

大阪市西區靱町二丁目

發賣元　宗田新商店

振替大阪四九八〇番　電話本局一五七七七三九二番

各藥店百貨店にあり

僞物あり炊事手袋と宗田の名に御注意

作用の極めて緩和い

◎ミツワ石鹼

日本人の

皮膚の調子は外國人と全く違つて居ります。

また其毛髪も艶々と眞黑いのが喜ばれます。

外國人の爲に出來た舶來石鹼が、いくら高價だとて、ぴたりと來ぬのは當然です。

況んや、單に之等を眞似たるばかりの種類においてをや。

即ち、日本人の皮膚、毛髪の洗滌を目的として、深い研究の結果に成つた唯一の

◎ミツワ石鹼

が大方の諸賢に推奬せらるゝ所以です。

◎ミツワ石鹼本舖　東京　丸見屋商店

315

事業公債增額の實現を期する群山
飽くまで總督府の計畫を貫徹さす意氣込

【群山】去月二十八日群山に於て開催された朝鮮事業公債起債增額並に群山築港速成に關する東上委員の運動經過報告大會は京城の代表委員渡邊定一郎、大村百藏の兩氏及び松山、多木兩代議士支角東津水利組合長等の熱誠なる應援に依りて盛況を告げたことは既報の如くである、同會は名は單なる報告大會といふも事實は朝鮮鐵道網に關する

大演說會 といふべく從つて其性質たるや地方的に非ず全鮮的にて朝鮮の一角たる米の群山より朝鮮全土の聲を擧げて全鮮の輿論を喚起し以て總督府の政策第一主義の實現に資するところありしは群山の誇りであり同時に全鮮に取りて力強き事業といふべきである、然も群山の府民有志に至つては同大會の成功を以て滿足せず、飽まで所期の目的たる朝鮮事業公債增額並に、既定計畫遂行の實現を期し、再び東上委員を派し中央政府の諒解如何に依りては更に京城有志の奮闘を促し大いに中央政府を說得し且總督府の豫定計畫に關する財政方針を具體化せしむべく

努力する を辭せずと

は一身を賭してまでも中央政府と爭ふべき決心を有せりと聞へる、民間輿論を助け極力目的の貫徹に努むべく決意し若し總督の計畫方針にして中央政府に容れられず第一總督の辭任を見るが如き場合にいたらんか、有志は猛然として蹶起し總督府の計畫を中央に飛ばして全朝鮮二千萬民衆の輿論を喚起し中央政府が朝鮮に對して無理解なると共に目は徒らに名を

財政緊縮 に藉りて事業の繰延べ本末を顛倒し朝鮮の產業開發を阻止せんとするの觀れあるを以て中央政府を鞭撻し同時に總督府の既定計畫に關する財政方針を貫徹せしむべき覺悟と決心とを有し昨今中央政府の態度方針を注視してゐる

祟られ通しの群山築港案
熱心な運動の經過

今更事新らしく述ぶるまでもなく群山府民が港灣の改修築を絶叫するや久しく之れが運動についても有志は多年經費を忘れ物質上精神上

多大の犠牲 を 拂ひ總督府への陳情請願は數ふるに遑あらず、一方世三回四東上委員を派して中央政府當路に陳情請願を重ねて其結果第四十五回議會第四十六議會に於て可決を見更に貴衆兩院に於て採擇され其後大正十三年度の總督府豫算に計上され大いに之が曙光を認めた矢先き個々大正十二年九月の關東大震災に遭遇し不幸豫算削除の已むなきに至り依つて大正十四年度に於ては是非とも實現を期すべく總督府に對して陳情を試みたるに總督及び政務總監は挨くに

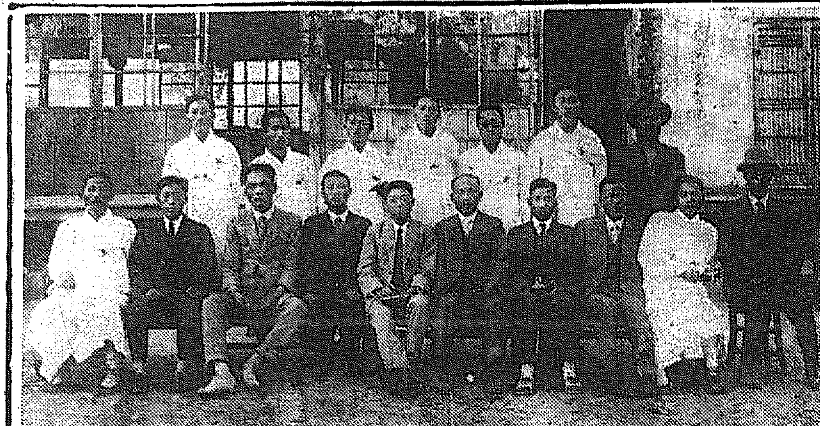
其の必要を認め 府民有志の意を諒とせられたるも唯中央政府の非常な緊縮方針にたゝられ遂に十四年度に於ても遺憾ながら實現を見るに至らなかつた、されば有志は十五年度に於ては如何にしても目的の貫徹を期すべく總督府に陳情し一方中央政府を動かすべく東上委員を選定せんとした折柄去る九月京城の有志は朝鮮全體の上より地方々々の問題に關する運動を避け先づ朝鮮事業公債の急須なるを叫び市民大會を開催し其結果中央政府の朝鮮に對する方針を改めしめ同時に

總督府を援助 すべく東上委員を派することとなるや之れを耳にしたる群山の有志は大に京城府民有志に共鳴し他地方に率先して之に呼應し早速赤松繁夫、大澤藤十郎の兩氏を東上委員に選定し又森田議員團頭は正式の委員に非ざるも東京に於て一行に加はり京城の委員と行動を共にし猛運動に努めたのである、之れに對して京城の委員及有志は痛く群山有志の至誠と熱誠を多とし且帝國議會開會の際は興つて群山港灣の修築にあつとなし群山に於て報告大會開催の際は

京城の委員は 擧つて群山に赴き大に應援に努むべく約し茲に群山の報告大會は豫想以上の盛況を極め全鮮に鮮しからぬ反響をもたらしたのである。

棉花賣惜み
平南道の農民

【平壤】平安南道の在來棉本年度の作柄は例年にない豐作で昨年の實收高千六百萬斤に對し二千三百萬斤の收穫を豫想されて居る、昨今の出廻りは一市一萬四五千斤內外で寂寥を極めて居り相場は上物二十二錢、下物十三錢を唱へられ昨年に比較して二、三錢高である此の騰は三年來不作の棉花相場は常に晃上りのため一般農家は强氣で賣惜んで居るが十一月中旬から十二月中旬にかけて出廻り旺盛期になれば手持品は潤澤であるので相當活潑な出廻りを見せる事と思はれて居る。



慶北安東の記友團 慶北安東の各新聞通信員はこの記友團を組織した寫眞は創立總會後の記念撮影

咸南品評會
けふ幕をあける
目の醒めるほど立派な出來榮え

【咸興】咸南最初の試みに係る農產品評會は愈々本六日を以て華々しく幕を明ける段取りになつたが美しく裝飾せられた咸興驛頭の

大アーチ を潛つて會場たる咸興普通學校へ入れば畑地帶や畑店區域を通り咸南の誇りとする牛豚の出品を館外の假建築に陳列し右に理想の農家をのぞいて本館に入れば京城瞿園氏の意匠になる館內外の裝飾は目覺むる許りの鮮やかさを見せて居る、入口第一室は畜產品並に郷會で畜產加工品を使用した人形や畜產同業組合の趣向に係る國防と畜產、趣味と畜產、衣食住と畜產と稱する特別出品に觸れ鷄卵、牛皮脂、鑛品其他畜產加工品を陳立たせ、二階第二室は產繭二萬石突破記念產絲特設館で蠶絲十五年記念

廻轉塔に 將來の發展を示し桑田手入の實況並に蠶絲の實際をパノラマに表はす外蠶業の理の得失、蠶業の今昔比較等を人形、模型、繪畫に表現する等苦心の跡を示せば第三室には畜產一般を第四室には農具、家蠶糸、織物製品等を郡外出品物と比較對照せしめ第五室には米穀檢查所の特殊に成る咸南米移出狀況、穀檢實況をパノラマ式に水利組合は土地改良事業の今昔を模型に示す外農學校其他道外出品物の粹を集め第六室には府郡面模範並に農學校の參考品を陳列し更に武庫與地の國營に多大の望みをかける造林作業を本部の中山課から派遣した農民に實演せしめ第七室は

晝尙暗き 禿林を作した山林の實況や山火を途絶もない大惨の模型や樹苗に表はし之に木炭其他の林產物を配し第八室は砂防工事其他山林參考品を模型に從つて示し第九室は試驗場の腹りを網羅し表はす各種の珍品並に一般農產物を配し第十室は蔬菜館、第十一室は園藝參考館、第十二室は農業品館として肥料、穀、蔬、蠶繭を展示して農家副業の進路を示し之れを出れば勸力農具參考館を特設して將來の最も進歩せる農業經營を暗示する等田舍町の品評會には勿體ない程の立派な出來榮である

痛い牛商人
內地の移入禁止で
一頭二三十圓の損

【鎭南浦】咸鏡南北、平安南北四道の牛が內地移出を禁じられた事は大變な打擊で、特に十一、十二月は移出の最も盛んな時季なので當業者の手痛ひは大したものらしい、現に鎭南浦檢疫所には二百二十八頭入所檢疫中で內八十頭餘は二日の便船で內地へ輸送する事になつてゐたが禁示のため駄目となり委託人側では或は全部引取るかも知れぬ模樣である、お蔭で一頭につき二三十圓の損害を蒙つたと云つてゐる

黃海道の二等米が平南では三等米
鎭南浦から嚴重に抗議
檢查當局は大狼狽

【平壤】黃海道の穀物檢查所で二等米に格付され鎭南浦の新井精米所が購入した北栗米五百叺はいずれも二十五%からの夾雜物が混入し平南では三等米にも格付されないやうな不良米である事が判明したので新井精米所では大に驚いて猛烈な抗議を黃海道に持込んだ處狼狽した、穀物檢查所では杉山主事が鎭南浦に來つて調査したが檢査の內容に就ては調べて見ないとも何とも云へないから調査の上何分の返答を與へる旨を約して歸任した、此外黃海道が鎭南浦に設立して居る農業倉庫內に納入されて居る三千叺の北栗米中にも多數の不良米がある見込であるが檢查所の失態として必ずや重大な問題を惹き起す事と思はれて居る

三面聯合の產業品評會
浦項で開催

【浦項】三日から六日迄四日間慶北迎日郡浦項外三面聯合主催の農產品評會は豫定の通り三日華々しく開場された、同主催の品評會は朝鮮でも今回が二回目で其成績を重視されつゝあるが會場は各區に分れ千二百點からの出品があり、交通も慶東線安康驛より自動車の連絡が行はれ他の品評會としては比較的盛觀を呈してゐる

果菜品評會
一等賞は四點

【大邱】大邱郡農會主催に係る果菜品評會は七、八兩日開催、五日から會場(大邱第一普通學校)階上に出品物の陳列を終始したが出品點數八百餘、其うち參考品が百三、三十點あり會場の裝飾を盛にする筈である、出品物は審查の結果一等四點、二等八點、三等十六點四等三十二點、五等五十點と決定八日午後一時より賞品を授與する筈で伊藤會長より出品人並に關係有志に招待狀を發した

榮轉の喜び思慕の悲み
奉天へ去る 瀧山副領事

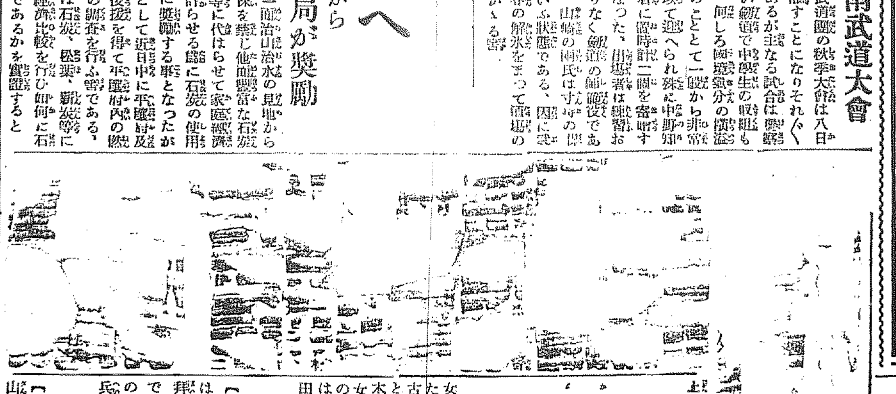
【安東縣】既報の如く元安東領事館瀧山副領事瀧山眞次郎氏は今回奉天總領事館勤務に榮轉し來る十日頃出發赴任の筈である、同氏は長崎縣對州の生れで外交界に在る事前後十七年、熱心なクリスチャンである、同氏は温厚そのものゝ如く官民の信望が非常に厚かつた、去るに臨んで同氏は語る

安東は前後二回在勤の地である即ち大正四年の十一月から同八年五月まで又大正十一年九月から今日まで同じく六年半位住み馴れた土地である、其間約三ヶ年布哇に在勤したが當地の有志諸君とも細馴染が多く且つ山あり河あり自然の風光も落付いて居て實に住心地のよい所である、殊に自分としては當地に於て昨年四月妻を失ひ今年五月又一子を失つた關係上安東と云ふ土地は一身上治に思出の深い感慨の湧く土地である、それ丈自分に取つては故鄕を去るやうな感じがある

榮轉の喜びと思慕の悲しみとが相錯綜した面持は徐ろに記者の胸をせまらせた(寫眞は瀧山氏)

オンドルに石炭を使へ
治山治水の見地から
平南道當局が獎勵

【平壤】平壤府內に黃海道から搬入される木炭は一ヶ年四千二百萬斤三千百五十萬圓といふ大きな數字を示し此外江東順川等で道內から出廻るものも相當の數量に上つて居る、その約半數を石炭に代らせるとしても可成り多額な燃料の節約を計る事が出來るのであるが一般の消費者は依然として薪炭を墨守して代用燃料の使用といふ事に着目して居らない、平安南道產業課では一面治山治水の見地から燃木の伐採を禁じ他面豐富な石炭の充實を計らせる爲に石炭の使用を松葉薪等に代はらせて家庭經濟を一般的に獎勵する事となつたがその前提として近日中に平壤府及平壤署の後援を得て平壤府內の燃料及燃炭の調査を行ふ筈である、此の調査は石炭、松葉、薪炭等に分類して經濟比較を行ひ如何に石炭が有利であるかを實證すると



羅南武道大會

【羅南】武道館の秋季大會は八日初瀨屋で催すことになりそれぞれ準備中であるが主なる試合は聯隊と羅南、鐵道で中學生の試組も若干ある、何しろ國境氣分の横溢した咸北のこととて一般から非常な好感を以て迎へられ殊に中野知事は優勝者に置時計二個を寄贈することになつた、出場者は練習おさく怠りなく鍛道の師範役である下河部、山崎の兩氏は寸時の暇もないといふ狀態である、因に武道館は來春の解氷をまつて道場の新築に取かゝる筈

間島野球大會當時 局子街分館チーム

光を土に求めて
咸南國境巡覽記
(一) 咸南支局 S・M・M

國境シンガポール方面は、十八日擧行の寒暖計零下二十度、飛報とある、その國境の同感を訪ぬる事を主として甲山、惠山、三水三郡農產品評會總會の名目を以て二十日午前七時咸興驛北行列車に客となる輕い旅裝に咸興名物の空っ風がしみる。

◇……同行 三人(咸南參與官李鍾國氏、李記者)の車中には鐵道祭擧行の參與官金鍾國氏、端川郡守申熙遜氏を加へて談論風發する機もない。咸興驛化に富んだ海岸線の風光を恣に山行き自動車を求むれば國境守備の兵隊さんに全部を徵發せられて北靑泊まりの餘儀ない立場に立つ、道路の水災に荒された南大橋は既に修理がなつたが老橋樑は水底の地盤低下から橋脚の打込み作業が捗らぬ――一日普通二本宛、礎には半分を終らぬ日もあつてなほ一ケ月の後でなければ完成に至らぬらしい、然し自動車はロップを架ふ船に乘客ごと積込んで多少の遲延は免れぬにしても其運轉に支障はない。

◇……北靑 郡廳を訪れて金郡守や竹內庶務主任に郡內の狀勢を聽く、北靑を距る二里半、下車峴面新浦子洞水利組合區域內の本年度新水地に設けられた米作多收試作地の刈取り成績は既報郡組合のそれに比して四合餘の多收で二升三合、之を梁入計算の反當り收穫六石九斗とし眈收一割、乾燥調製減二割と見るも猶四石二斗八升の實收は確實で土地改良事業の効驗と金肥使用の顯著のて著しさに郡民は欣喜雀躍の態とある

◇……滑稽 は北靑南門の末路、近く咸鏡線が從厚迄延長さるゝ爲に隣接せられた從厚北靑郡十七ケ所の森林に隨分運搬の最中、嘗ては周圍一五一千六百餘尺、臨外には販賣深く敏光絢彩、三千の成歲を經つた官人に仰がれた北靑城四樓門の一が今は脚下に解材と除されて行く、然も市民は喜んで之が片寄け費用を醵出するといふに至つてはそゞろ世の變遷を思ふ。(卅日北靑にて)

女子庭球代表
五日大田へ歸着

【大田電報】明治神宮競技會の女子庭球に朝鮮代表として出場した大田高女校田口島谷組、須々木古田組があつばれ快技を揮ふたことは既報の通りである、殊に須々木古田組は準決勝戰に於て熊本県女の高島小野組と對戰し朝鮮女子のために萬丈の氣を吐いたが一行は三日東京出發、五日午後三時大田署特急で歸校した。

乘馬會遠乘

【羅南】乘馬會員の一部約二十名は一日午前七時羅南神社に集合參拜した後隊を組み四里の行程を踏んで漁津に至り漁津神社に參拜したのち市中を練り同日歸羅したが聯兵隊の將校も若干參加した

全茂山射擊大會

【茂山】三十一日擧行された全茂山射擊大會の成績左の如し、各組優勝者には本社から賞メダルを贈つた

甲組一等尹問龜(警)▲二等渡邊力藏(地)▲三等白木龜男(憲)▲四等安原伍長(軍)▲五等宮井祝重(地)

乙組一等劉恒源▲二等徐相乙▲三等鳴淵石▲四等柳枝協▲五等南元行

丙組 一等廿岡サク子▲二等木村ヒサノ▲三等澁澤龍男子▲四等森川しづ子▲五等二見靜子▲六等淺川せい子▲七等鈴木ヒロ子▲八等木村かと子

大邱消防の制帽が變る
ヘルメットに

【大邱】大邱消防組では明年度より制帽をヘルメット型に改正すことになつたが府廳豫算の都合上差當り常備消防手二十六名に給與することに決定した

水害地で競技會

【沙里院】東拓沙里院支店では本春鳳山郡舍人面の水害地百二十五町歩に二萬數千圓を投じて改良工事を施し耕地整理をなし農事改良區と稱して農事の改良、產米增殖の實績を擧げつゝあるが二日秋耕並に深耕獎勵の爲め耐北型競技會を擧行、李鳳山郡守、道農務課員東拓支店長外數名、全南郡北型代理店福島氏外二名列席四十餘名の競技あり郡聯賞品授與式を行ふたが入賞者は次の通り

▲一等孫泰俊▲二等金萬洙▲三等白南錫外七名

地方色

茂山郡二十三日午前二時の騎兵は三十一日雪を踏んで南山頂上に登り、遙に東の方を拜して聖壽無疆を祝り、陛下の御病氣平癒の御祈願をした、騎兵隊長は三嘯した後秀島聯隊長は中隊を率めて軍人の訓令を嚴に學みあげた、勝者は血涙を浴んで聖旨を畏み軍備の重任を全うせんことを誓つたとある(茂山)

× ×

天長節當日の賑は、未曾有の人出で黃金の雨が降つた、驛の調べによると、この日の降車人員一萬一千三百三十七人、驛乘客二千八百二十二人、往復切符の乘降客一萬四千八十五人、合計二萬八千二百四十四人、此外附近から押寄せたものを加へるとザッと五萬人は下らぬらしい

地方人事

▲入澤重麿氏(朝鮮鐵道副社長)伊藤同社專務と共に黃海道に於ける鐵道布設及既設線路視察のため四日海州着同夜は今村黃海道知事の招宴に臨み五日は李內務部長の案內で石潭に龍塘浦に至り午後より延白郡黃海社の第一貯水地を視察し鶴乃家に於ける官民の歡迎會に出席した一行は六日海州出發翠陽へ向ふ豫定

▲江原道平昌郡視察團 郡廳面長面書記等十二名の國境視察員は三日朝新義州へ四日夜羅南

▲今村忠北警察部長 古川警務課長以下七名を伴ひ堤川へ出張

▲中奥富吉氏(勝湖里驛長)四日沙里院驛赴任

▲林炳瑞氏(忠南道視學)一日燕岐郡東面燕東公立普通學校落成式に參席の爲鳥致院へ即日歸任

▲市野澤酉之助氏(燕岐郡守)二日大田より歸任

地方集會

◇燕東公立普通學校落成式 一日午前九時から同校內にて擧行十一時から同校運動場に於て盛大な運動會を擧行した

◇宇津木理事講演 奧地沿線各地を巡回講演中であつた修養團朝鮮聯合會理事宇津木勝八氏は二十六日安東縣着同夜七時より五番通幼稚園にて修養團支部及び滿鐵社會係主催の講演會に臨み一場の講演を試みた

◇玉名判事送別會 木浦支廳檢事玉名友彥氏は今回大邱覆審法院次席檢事に榮轉する事となり來月上旬出發の由であるが木浦官民有志は廿八日夜氏を招待し送別宴を催す

匪賊を射殺

廿七日午後二時頃平北滿浦警察署細川巡查部長以下三名の搜查班が管內江界郡東西面松下洞の山林地帶で三名の匪賊に出會交戰約一時間にして一名を倒しモーゼル拳銃一挺彈丸若干を押收して引揚げたが殘徒は對岸に逃走した(新義州)

圍碁大會

茂山郡延壽館では三十一日午後二時から延壽旅館で圍碁大會を開催、會するもの十餘名、鄭南の稲垣多四郎氏(初段)もはるばる參加したので一層活氣を呈し盛況後散會を共にして十時頃散會【茂山】

祝京南鐵道天安安城間開通

天安驛前 陣內組出張所

天安病院 院長 牧野德次

期米滿信實買取次 天安米豆俱樂部 天安本町 電話一二一番 同一四〇番

公醫 合馬醫院 院主 合馬久博

京畿道安城郡守 洪鐘國

庶務主任 嘉屋庄右衞門

財務主任 中村寫美

天安面長 柴崎定介

醫學得業士公醫 朴宗桓

安城公立普通學校長 島倉

安城 石塚保 電話一五番

安城 李正鎭 電話五四番

安城郵便所長 山北權

朝鮮運送株式會社加盟店 安城米市場(朝鮮運送所) 池田運送店 振替京城一四六五五番 電話三八番

安城市場 材木商會

土木請負業 松原常司 電話一七番

安城旅館 電話二〇番

會席御料理 喜樂亭

天安料理屋組合 一樂亭 三福亭 あけぼの亭 松家 大興館 天眞館 永南館

天安驛前 みのだ旅館 館主 戶村辨吉

溫陽溫泉驛前 開花亭 藝者 菊千代 同 とんぼ 同 榮美次 同 花奴 同 文子

溫陽溫泉場 須磨亭 藝妓 鶴駒 同 福次 同 一駒 桃子 花子 舞子 梅子

溫陽溫泉前 諸官廳指定 溫陽館 館主 永松友吉

平澤安城長湖院線 共成自動車部 電話一〇番

溫陽溫泉前 石田旅館 館主 石田作太郎

溫陽溫泉驛前 廣陽館 館主 定行宗次

愈よ今月下旬來鮮

[illegible]衛生部醫務部長ライヒマン博士は[illegible]ウイルソン博士[illegible]

岩井の[illegible]氏も途中に出て御知[illegible]博士とは種々懇談するところがあ[illegible]博士が來朝した趣旨は今[illegible]であるが五日朝下關に於いては[illegible]の途にある[illegible]志賀總督府醫院長と事務打合せを[illegible]會議を催し朝鮮の衛生に就いて[illegible]生狀況を視察した後[illegible]

兵事の相談
判らぬ事は憲兵隊で教へる

[illegible]の疑問の點がある際は遠慮なく[illegible]申込んで貰ひたいと係員は言つて[illegible]ので毎日兵隊に電話や自身出頭して相談に來るものが多く毎日數件から十件に及んで居る[illegible]

體育デーに

既報三日京城グラウンドに行はれた體育デーの競技[illegible]に於ける多分數本の[illegible]種目を新設して當日の競技又は[illegible]競技等に賞與することゝなる[illegible]

戀の淀君
（第七十七回）
松林伯知演　野口紅涯畫

淀君は三條の局が姙娠いたしたと聞いて大いに驚いたが淀「大殿、早速三條殿の許へお祝ひ申すが宜しからう」と申したすると大藏が大「淀君には何を申し遊ばします あなた樣が和子樣御出生なされし時三條殿より如何なる贈り物が參りました、政所樣にはお衣裳料と申されて金五十貫文、その他お菓子など頂きましたるが、三條殿よりは唯一ッお受け申した覺えはございませぬ」淀「イヤ〳〵、それはさうであらうが姙娠いたしたと聞いてこの儘に捨て置くは宜しくあるまい早速贈り物をつかはせ」大「イエそれには及びませぬ」と申しますは、あなた樣御出生遊ばしました和子樣を彼の三條殿は呪び殺さんとまでいたした者ではございませぬか、その者に贈り物など遊ばすは近頃心得ざる事にございます、これはこの儘お捨置きなさるが宜しうございませう」淀「然し大藏、三條が贈り物をいたさぬと申して當方にて知らぬと打捨置くわけには參るまい、行ふべき事は行ひ、又憎むべきは憎む、それとこれとは異つて居る、まづ〳〵贈り物をいたすが宜しからう」大「それでも憎い女子にございます」と大藏の局はこの時は大いに淀君の說に反對したが何うも主人の申す事とて已むを得ない、乃で黄金五十貫文これはお衣裳料です他に立派な菓子箱を贈りましたが大藏の局は大不服、今の內に何とかして三條の局に害を與へて和子捨若丸君を呪つた仕置をしてやらうと考へましたが、まさか淀君にこの事を申し告げる事は出來ない、胸深く秘めて居りました、所でこの大藏の局には大野修理之介治長と申す[illegible]者があるこの大野は信長公の[illegible]でしたが今は秀吉公に仕へて居る、この修理之介を大藏の局は大きう力にして何かと打解け相談をする、大野もよくその心中を呑込んでゐるから腹藏なく相談相手になつてゐるこの大野治長が一日三條の局が大政所の御名代として下加茂上加茂社へ折々參詣いたすと云ふ事を耳にいたした大藏は大野に會つた時に大「修理之介殿お願ひ申す事がございます」修「願ひは如何なる事にござるか」大「他の事ではございませぬが、淀殿には近頃大そうお弱へ遊ばしました、これは和子樣がお亡くなり遊ばした爲めと存じますが、この儘に捨置けば病氣に罹るでございませう、そこで養生の爲め、彼の下加茂に別莊へ保養として參りたいと申されて居ります、どうぞあなたよりこの事をお取りへ申し入れお借り受け下さいますよう」修「アゝ右大臣家の御別莊へ保養の爲め參りたしと申されて居るか、宜しうござらう」と大野修理之助は惡から下加茂の傍らにある織田信長公の別莊に參り借り受ける事にしました」と文祿の元年三月秀吉公は今まで聚樂第に住つて居つた大坂の兵を繰出し已もそれについて肥前の名護屋まで出陣いたす事になつた大奥の大政所政所、淀君その他の者共は止めても今度は取りも入れず遂に出立いたしましたこれが爲めに淀君下加茂織田家の別莊に出發いたす事も延引いたしたがそれから二月經つて後、五月の中旬でしたが時候はいよ〳〵淀君が別莊に參る事になり、それ〳〵支度をしてまづ別莊に引移りました、御承知でもございませうが、京都は誠に宜い土地で加茂の流れは自然の絶景を見るやう、それに桃山の櫻又祇園島原の夜の灯、實に美麗です、淀君は身を慰ふ爲めにこれへ參つた事とて別莊內を散步をして鬱を晴らす又或時は別莊內を流れ居る小川に船を浮かべこれに乗つて加茂の本流へ下り四方の變つた景色を眺めて氣を慰ふなぞいろ〳〵にその趣向を變へて樂しんで居りました。

京城みやげは
明治町木村屋の優美な果物籠入
『木村屋おせん』が一等です
一圓、一圓五十錢

撫順炭販賣元
官鹽販賣
三國商會本店
電話光三七〇・三六〇・八八六
同　龍山出張所
電話龍山三九二
市內半車以上配達

寫眞は
旭町一河原へ

▲銘酒喜久泉を寄贈　元山で開催の全鮮醸造品品評會に於て優等賞を得た銘酒喜久泉醸造元金光酒造合資會社は盛に總督官邸及京城記者團へ四斗樽各一挺づゝを寄贈したが今回又天長節祝賀用として喜久泉四斗樽一樽を咸南道廳に寄贈した

將棋新手合（六）

於東京市日本橋區蠣殻町三ノ十三　溝呂木將棋所

香落　▲四段鈴木　榮一（東京）　△二段志澤　春吉（東京）

（圖は前號指了迄の局面）

△三七歩（ナル）▲同歩△同桂（ナル）▲五五馬△四七成▲同金△九五歩▲八八桂△八四桂▲六四銀（ヘ）（ツ）△同金▲同馬△八六歩▲同歩△同桂△八七歩▲同玉△四六歩▲六二（ナル）△同金▲七四馬△八二玉▲九三歩（ネ）（以下次號）

溝呂木七段講評

▲（ツ）六四銀と打つ順となりては優勢なり

▲（ネ）九三歩打ち良手なり

物理療法

帝大でも近く物理療法科は獨立するさうですが、この物理療法は熟練なる技術を以てすればよく驚くべき效果を現す病氣が澤山あります。神經衰弱や頭痛、不眠症、胃酸過多病や胃擴加答兒、食傷、脚冷等には最も適くきゝます。できかぬ皮膚病に惱んでゐる方には特にこの物理療法を御勸め致します。

何方でも代理部入口から御這入り下さい。施術時間は毎日午前九時から午後四時迄です

京城日報社代理部
電話光化門四〇〇番內廿四番

十一月七日

舊曆九月二十日　▲二黑▲乙未▲大安▲收▲土曜▲女宿

▼二黑▲無茶苦茶なことある日總て控目にして安全　東と南と北が吉

▼三碧▲投機的の事に手を出して大失敗を招く日　西と東と壬が吉

▼四綠▲我儘を通したがる日それでは面白く行かぬ　巽と乾と壬が吉

▼五黃▲外見はよくて實際は苦しい新事業は見合せ　東と南と北が吉

▼六白▲願望成就なり來る日積ねむほど大利を占む　巽と庚と壬が吉

▼七赤▲目上の引立を受ける日自己を職して働いて有利　巽と庚が吉

▼八白▲如何に焦つても平凡に終り易い失物用心　東と南と丙が吉

▼九紫▲日頃の望み叶はぬといふ事なし待人は來る　東と南と丙が吉

▼一白▲働き甲斐ない日結婚求職其他新計畫凶　南と北と庚が吉

演藝案內

中央館（マキノ直營）

十一月三日ヨリ
喜劇　負けるか負け　全二卷
東亞甲陽特作　現代劇　炎の中に　全六卷　聞その子・荒木忍主演
東亞等持院超特作　時代劇　怪奇和蘭陀屋敷の賊　中編六卷　月形龍之助、高木新平主演
マキノプロダクション超特作　牧野省三指揮、沼田紅緑監督　澤村長十郎第三回大活演　白浪五人男　辨天小僧　全七卷　大谷友三郎・島艶子助演

黄金館（早川直營　映畫と舞劇）

十一月三日ヨリニコ〳〵大會　愈々最高潮ニ達セル
一、連續喜活劇　闘爭の熱血　九、十、十一、四卷　クララ・ボートン孃　ヨージ・オハラ氏共演
二、悲喜活劇　忘れられし妻　パーマーボトプレイ創作品大映畫　マッチ・ベラミー孃主演　ウイリアム・セイター氏監督　全六卷
三、スズラン座　人形の魂　星龍見子、白鳥絹子其他
四、拘腹喜活劇　ABC社秀逸作　アルサルテル氏監督　消燈ッ！　全七卷　ルーストン・ハウス孃　ウォルター・マックレイル氏共演
五、第參ボートビル　鈴蘭座全員

喜樂館（日活直營）

五日ヨリ渇仰の的たる大名題寺別大興行

△官營　日活ニュース　五卷
△日活現代劇第一部近作　時代喜劇　笑はぬ男　五卷　主演　實川延一郎、中村吉十郎、片岡松燕、澤村春子
大メトロ社超特作映畫　△西部活劇　水原の雄叫び　八卷　主演　バットオマーリ氏　レネー・アドレー孃
△日活新劇部特作品　現代劇　榮冠を求めて　六卷　中野英治、三桝豐、酒井米子、辻華子主演

中央館

初日、二日目　大入滿員御禮
澤村長十郎主演　辨天小僧
月形龍之助・高木新平　和蘭陀屋敷
甲陽作品　炎の中に
人氣湧くが如し　御見逃あるな！

浪花館（明治町　電本二六〇番）

十月卅一日ヨリ　吉田小虎丸一行來
演題　秋山清（京山秋月）奥久行ノ花（吉田虎男）須磨ノ浦風（桃中軒虎[illegible]）製木村長門守（京山天洋）東ノ[illegible]這引下（吉田九州男）忠生ノ大森[illegible]崎東下り（吉田小虎丸）餘興色々

森永ミルクキャラメル
讀書に　散策に

森永製菓株式會社

ビミ　ジヨウ　ブドウシユ
赤玉ポートワイン

資本金　壹億五千萬圓
本店　東京市麹町區永樂町
頭取　安田善次郎
副頭取　結城豐太郎
株式會社　安田銀行京城支店
支店長　三原梓
電話長本局五八番・一九五番　振替口座京城一一三番
爲替取引先は內地各方面に朝鮮滿洲等樞要の地に有之候銀行一般の業務は最も御便利に御取扱可申上候

遠山醫院
婦人科　小兒科
女醫　遠山瀧子
京城本町三丁目本町郵便局小路入ル　電話本局一六三番

ゼンソク

喘息は治らない……と誰も思ひ込む人の言葉です。
喘息を始め、いかに頑固なセキやタンにも偉効を奏する參天セキ藥を推奨致します
參天セキ藥は我參天堂研究部にて瀨良醫學博士指導の下に新たに創見せし鎭咳袪痰新藥サンロイドと同一集成の錠劑であります
大阪市立刀根山療養所　青山醫學博士其他學界に權威ある臨床大家の臨床報告書を無料送呈致します

特長
參天セキ藥はモルヒネ、コデイン等の麻醉劑又は吐根、セネガの如きサポニン劑と異り全く副作用なく而も一劑にて能く鎭咳と袪痰の兩目的を達する事は本劑創見の要点であります

參天セキ藥　三日分五十錢、七日分壹圓、送料各二錢
（信用ある各地藥店にあり）
大阪市北濱壹丁目　參天堂株式會社　振替貯金大阪三六六

速に驅逐せよ

恐るべき蛔蟲の一般的蔓延傳播は
實に我が國民病なるを記憶せられよ

蛔蟲の害毒の及ぼす症狀の區々にして範圍の廣大危險なるは蓋し意想の外にして食慾不進　睡眠不足　惡心　嘔吐　發熱　腹痛　下痢　及び眩暈　失神　痙攣などを惹起し體質低下　榮養不良　發育阻害を招來し甚しきは肺炎　肝臟膿瘍　盲腸炎其の他の重病不治病の因を爲すに至る

新發賣

マクニン

世界的蛔蟲驅除藥の權威

本劑は古來最も有力なる蛔蟲驅除藥たりし海人草を原料となしその夾雜物たる粘液質無機鹽類糖類並にその臭氣を完全に除去し且つ有効成分を毫も破壞分解することなく分離抽出せるものにして其の效果遙にかの「サントニン」に優れるのみならず黄視症其の他神經系の刺戟症狀たる嫌ふべき副作用絶對になく其の奏效の的確顯著なることは既に諸病院に於ける臨床實驗の結果證明せられたるところにして實に左記の特徴を有し他の幾多類似品の追隨を許さざる驅蟲藥の權威なりとす

本劑の五大特徴

一　蛔蟲に對し排蟲率九十五％以上を示し效力偉大なり
二　海人草固有の臭味を除き服用容易なり
三　副作用なく多量を用ふるも若くは連續服用するも可なり
四　「サントニン」にて驅蟲せられざるものも亦能く目的を達す
五　下劑を併用せざるも驅蟲率高し

重なる御採用先

帝國大學醫學部附屬醫院
京都府立醫科大學附屬醫院
日本赤十字社各病院
朝鮮總督府醫院
鐘淵紡績株式會社各附屬病院
大牟田市三井鑛業所醫局
毛斯綸紡績株式會社醫局
其他校醫工場醫局

—說明書御申込次第進呈—

マクニンの種類

液狀	二五瓦入　金壹圓五拾錢　五〇瓦入　金貳拾五圓	一〇〇瓦入　金五圓五拾錢
粉末	二五瓦入　金貳　圓　五〇〇瓦入　金參拾五圓	一〇〇瓦入　金七圓五拾錢
錠劑	一〇錠入　金四　拾　錢　三〇〇錠入　金九圓五拾錢	五〇錠入　金壹圓八拾錢　一〇〇〇錠入　金貳拾八圓

（全國各地藥店に販賣す萬一品切の節は直接發賣元へ御注文乞）

◎毎月缺かさず驅蛔デーの勵行を奨む

ブルトーゼ本舖
藤澤友吉商店
本店　大阪市東區道修町二
支店　東京日本橋區本町四
支店　京城府西小門町四二

財界のほがらい

「損して心腹めいた顔附を綴める氣はないが、どうも人がない。」

◇朝鮮開發の原動は金か人かといへば、金も人もどちらかにはきまつて居るがどちらが先かとなれば何だか人らしい氣がするが何。此理窟いろ／＼の公私

人の中にも 人がない悲しみ

人多き人の中にも人はなし人になれ人人になせ人。

命、大概小規に内地の金持も試みて來たが之ぞと思ふ仕事を見付けてかへつたやうにも見えず、その事柄かありそうなと感想には堪えず内部紛擾を惹けて居たらしい。

◇兎に斯ういふ仕事がある、理想はかく／＼豫算はしか／＼。われ之に任ずれば成竹歷々、挙を指すが如くで御座ると確信を持つて說き得る「人」あつてソコで初めて「金」の話が纏まつて來る。そしてその議論はさう易々たるのみとわれ等は謂ひ度い位だ。國家々々も惡くないが國家の名に於て利益がありさうでもない事業に、イヤその事業經營者に金を出すやうな御人好しの金持はちよつと見當らぬ。◇唯一それ程アヤフヤな道樂金の持主は決して此世にあり得ないのだ。

◇醜狀のごときもわれ等の注文にあてはまる「人物」の缺乏であり、背景であり、支援者でありたいものである。

全鮮銀行の資産改善 一陽來復の兆

大正十一年以來久しく沈滯してゐた經濟界は十四年下半期に入つて漸次に回復し始め今後此の分で進めば來るべき年には一陽來復必ずや好氣を招來するであらうとおもはれる今大正八年の好況當時より即ち過去七年に亘つて財界の推移を有力に物語る全鮮各種銀行資金の總額に就き調査すると先づ預金、貸出に於ては各年末現在(單位千圓)

▲預金

八年	二二五、二六五
九年	二三七、二六一
十年	二五四、四七一
十一年	二五三、五二一
十二年	二二六、五二四
十三年	二七五、八七七
十四年上半	二四四、一九二

(備考明治四十四年末一八、三五五千圓)

即ち八年末現在一億二千五百萬圓が十年膨脹し十三年末には一億五千萬圓の激増となり上半年末は減少したが僅に一億四千四百萬圓を示して居るこれに對し貸出額は同期間に二億六千五百萬圓より四億九百萬圓に激み本年上半期は四億百萬圓を示してゐる(各年末單位千圓)

▲貸出

八年	二六五、一四七
九年	二二五、一五九
十年	二九六、二一〇
十一年	三〇一、三九五
十二年	三九五、二八八
十三年	四〇九、三〇二
十四年上半	四〇一、三七五

(備考明治四十四年末三〇、七〇五千圓)

斯くて預金貸出の額は貸出に於て十三年末一億三千三百萬圓を最高とし十四年上半期一億五千七百萬圓の上額となり銀行經營上憂慮すべき現象を呈してゐるが金融業者は近來有價證券の投資によつて安全を期してゐる

▲銀行資金

八年	三〇、〇〇〇
九年	五九、四〇〇
十年	五一、五一三
十一年	四六、〇六〇
十二年	四六、五〇〇
十三年	四五、三〇〇
十四年上半	五九、〇〇〇

(備考明治四十四年末は有價證券二、〇三六千圓)

に數字のみを列擧したに止まるが財界の推移は斯の如く過去七年間に豫想外の膨脹を來しそれ丈け財界の發展を示すものであつて今後の金融界の資金の需要增大手段の變換形の增加と取引の激増に依つて漸く快復の道を辿り得るものと思惟する事が出來る

◇◇◇◇◇ 通貨の變遷

朝鮮銀行券流通高の推移は左の如く大正八年の好況時一億七千二百八十六萬餘圓より漸次減少してゐたが十一年末の一億一千四十萬圓を最低として漸次增加し十四年に入つては上半期中一億三百五十一萬五千餘圓に達してゐる(單位千圓)

八年末	一七二、八六二
九年末	一三三、二八〇
十年末	一四四、五八一
十一年末	一一〇、四〇八
十二年末	一二〇、一八七
十三年末	一三八、四〇九
十四年上半	一〇三、五一五

銀行業者大會 廿五日大阪で

【大阪電報】關西銀行業者大會は二十五日開催するが議題は關稅、雜種株式、來日銀總裁は恒例演說を爲す

正貨現在高 十四億二千萬圓

【東京電報】大藏省發表に依れば正貨現在高は十月三十一日現在總額十四億二千三百萬圓で七月末現在に比し二千三百萬圓の減少を示してゐる

商議綱課良好

京城商業會議所では右に依り五日府內各關係機關へ更に移牒を發した

京城商業會議所賦課金第一期分は十月三十一日より徵收に着手したが總額二萬六千圓の內八千圓は既に收納を終つたと

勸信重役問題 二氏居中調停

勸信會社現重役は買入減資完了後引責辭職すべきことは既定の事實であるが辭任と同時に當然起るべきは後任問題である勿論重役を辭任に至らしめた事に就ては大阪方株主代表が後任物色の責任を負はねばならぬのであるが斯くては又彼之れを鑑して朝鮮方株主も默つて居らぬに相違なく斯くては益々紛糾を重ねるのみであるからとて從來より同社に關係あり山口太兵衛、天日常次郎兩氏など專ら居中調停の意圖を以て夫々關係者の意見を聽取しつつあり何とか具體的の妥協案もがなと寄々協議は重ねられて居る

調停は依頼せぬ 勸信重役語る

此際の問題で勸信重役を鮮銀に依頼したる關係上、後任重役問題に關聯して之が調停を山口天日兩氏に依頼したかの如く傳へられてゐることは皆々として寧ろその好意は謝するが立場上甚だ迷惑である。吾々は目下總會中で決して調停を兩氏に依頼した覺へはない。又調停すべき筋合のものでもないと考へてゐる。

支那關稅改正 海鼠鰊を五分

朝鮮より支那滿洲に輸出する海鼠鰊は從來鮮魚として取扱はれ從つて比較的高率の輸入稅を賦課せられて來つたが道廳水產當局より之れが取扱變更方を支那當局に交涉中の處今回安東領事より平安北道知事を通じて海鼠鰊は海關稅率表に記載しあらざる物品として從價五分を徵收することに改正する旨の通達があり依りて總督府殖產局より鮮內各商業會議所其他關係方面へ夫々通知する處があつた

商品擔保貸出 九月末現在

總督府理財課調査九月末現在鮮內各銀行商品擔保貸出高は朝鮮產品

朝鮮外國貿易概況 (總督府調査)

十月中朝鮮對外國貿易額は輸出二百四十五萬餘圓輸入八百四十萬餘圓合計一千九十萬餘圓にして前年同月に比し輸出八十一萬餘圓輸入三百二十二萬餘圓合計四百四萬圓を增加した而して一月以降累計額は輸出二千二萬餘圓輸入八千八百三十九萬餘圓合計一億八百四十二萬圓にして輸入超過六千八百三十六萬餘圓を計上之を前年同期と比較するときは輸出百三十三萬餘圓輸入六百四十七萬圓合計七百八十萬餘圓の增大にして入超額亦五百十三萬餘圓の增加してある譯で十月中重要品の出入額を前年同月と對比するに輸出品中米及『セメント』の二品不況に終つたけれども爾餘の諸品は一齊に增進を告げ就中牛皮砂糖、木材、果實、魚類等の出荷好況を呈した又輸入品では砂糖綿織物、綿絲豆類等稍不振の著しいものなきにあらざりしと雖本年末を以て關稅復活を見越し外米の輸入輻輳を呈して百八十萬餘圓の激增を示し其の外石油、木材、粟、金巾類、石炭等の增加も鮮少でなかつた。十月中總計及び一月以降累計並に前年比較左の通り(單位千圓▲は減)

區別	十月	增減	一月以降	增▲
輸出	二、四五〇	八一〇	二〇、〇二一	一、三三〇
輸入	八、四〇〇	三、二二〇	八八、三九〇	六、四七〇
計	一〇、九〇〇	四、〇四〇	一〇八、四二〇	七、八〇〇
輸入超過	六、〇三〇		六八、三六〇	

尾崎理事後任 齋藤力氏か

東拓理事尾崎敬義氏後任は渡邊業務課長上京中の處同氏と同行來鮮したる前氣局理事齋藤力氏ならんといはる

にありて一千八十九萬四千三百九十一圓輸移入超にありて三百三十萬二千六百七十三圓合計一千四百九萬七千六十四圓にして之を前年末に比する時は四十萬三千八百四十一圓の減少を示して居る。

銀爲替益昂騰

朝鮮對爲替は對英米共比較的落付模樣であるが對支爲替は本月に入つて昂進を告げ本日は鮮銀建値五十三兩五六二五と引續き騰勝を示した今本月初旬以來の爲替を示せば

一日	日曜	
二日	五二兩一六	一五
三日	五三兩一六分一	一五
四日	五三兩五六	二五

即ち倫敦銀塊は千圓始めに比べて差したる騰落はないのに對支爲替の昂騰を來したことは銀關係と云ふより我國側が順調に昂進を告げたものと觀られ財界の好强材料である

株式

小高下保合

昨引尻小安かりしも今朝の大阪市況は大新五圓ドタ鐘新八圓三十錢

京取より

大阪の大新はトウ／＼五圓臺に乘せたが跡安かつたので玆では四圓七十錢迄しか買はれず早くも軟成氣分になつた▲玆で五圓臺に乘せたら多少は買も利喰も出たらうがまだ双方共五圓臺をニランデ對峙の姿▲大新の代引も玆が下限なので玆を買つて大阪を賣るものが殖へて來たから代引も漸次減するだらう▲京取の南買は隨分氣にされて居るやうだし又有力買らしいが今の代引では一寸買つて見る氣にもなれない先づ買方は代引を一掃すべし

京取株式 (五日)

前場(小高下)▲京取三十錢安▲鐘新十錢安▲大新二十錢高▲仁取保合▲仁新四十錢高▲朝紡十錢高

手口 ▲前場▲京取五十四、田中ウリ南四百五十、魚、成滯カイ六百枚▲鐘新吉見魚ウリ、新田カイ七十枚▲大新市川、洪托、金森白井、魚、新田ウリ、南百五十、成滯、田道、吉見、李青カイ三百枚▲仁取南、新田ウリ、市川、成滯カイ二十枚▲仁新成滯ウリ、市川カイ十枚▲朝紡バイカイ

步み ▲前場▲京取二三、一〇(寄)一〇 二〇〇 一八〇(引)ナシ)大新▲八四七〇(寄)七〇 六〇 七〇 四〇 四〇(大引)

後場(保合)▲京取十錢高▲鐘新十錢安▲大新保合

大阪短期步み

▲前場▲大新八五〇〇(寄)五〇〇 四八〇 九〇 九〇 七〇 七〇 五〇 六〇(大引)▲鐘新一二八三〇(寄)五〇 七九〇(大引)

▲後場▲大新八四六〇(寄)六〇 七〇 六〇 七〇(大引)▲鐘新一二七九〇(寄)八、〇〇(大引)

長期

銘柄	前場 寄	前場 後	後場 寄	後場 先
一新 前引寄	二〇・六	—	—	—
新 前引寄	—	—	—	—
鐘新 前引寄	—	—	—	—
南鐘 前引寄	三一・〇	—	—	—
同新 前引寄	—	—	—	—
電興 前引寄	—	—	—	—
大新 後前	—	—	—	—

短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	二三・一	二三・九	二三・一	二二・八
京取 後	二三・八	—	—	—
鐘新 前	一二〇・〇	一二〇・〇	一二〇・〇	一二〇・〇
大新 前	八四・七	八四・四	八四・七	八四・四
大新 後	—	八四・四	八四・四	八四・四
仁取 前	八七・四	八七・四	—	—
同新 前	—	二九・九	—	—
安取 前	—	—	—	—
朝紡 前	—	一四・八	—	—
鮮鐵三新 前	—	—	—	—
金剛 前	—	—	—	—

▲京取引跡氣配 二圓八〇錢

短期表玉表

	賣方	買方	兩建差引
京取	七	一	一三〇
鐘新	九	七	六九〇
大新	四	一〇	一、二三〇
仁取	三	三	一七〇
同新	二	九	六九〇
安取	四	八	一、二四〇
朝紡	一	四	二四〇
鮮鐵三新	一	一	五〇〇
金剛			三〇〇

出來高

		出來不申
▲長期 累計	二〇、	三七〇枚
▲短期 累計	一、	八一〇枚
長短合計	一九、	三五〇枚
帳入日數	二五、	七二〇枚
一日平均		百二十九日
	一、	六七二枚

算定と日步

	算定(圓)	代引(枚)	日步(錢)
京取	二三・〇〇	二、三二〇	一五
鐘新	一二八・〇〇	三七〇	七〇
大新	八四・〇〇	五五〇	五〇
仁取	八七・〇〇	七〇	一五
同新	三〇・〇〇	四四〇	一〇
安取	八〇・〇〇	三五〇	五
朝紡	一五・〇〇	八〇	五
鮮鐵	新八・〇〇	五〇	五
金剛	三四・〇〇	三〇	一五

東京現株

東株一二九・七〇 同新一〇三・九〇 鮮銀 三九・三〇 同新 九・七〇 殖銀 五〇・三〇 同新 一一・八〇 滿鐵 一二一・〇〇 同新 三六・七〇 東新 四〇・一〇 同新 一八・五〇 富士紡 七六・五〇 日石 九一・一〇 郵船 八・四〇 朝紡 諸毛 ▲新東短期(寄) 一〇四・二〇 五分利公債

大阪長期

前場	寄付	大引
鐘紡	二六八・四〇	二六八・五〇
同新	二二九・七〇	二二九・六〇
大株	九六・二〇	九六・一〇
同新	八五・三〇	八四・七〇
郵船	六八・七〇	六八・六〇
同新	二四・三〇	二四・二〇
商船	四七・五〇	—
同新	—	—
日毛	一〇一・九〇	一〇一・八〇
東紡	一六三・〇〇	一六三・〇〇

後場	寄付	大引
鐘紡	二六八・一〇	二六八・二〇
同新	二二九・四〇	二二九・三〇
大株	九五・八〇	九五・六〇
同新	八四・七〇	八四・八〇
郵船	六八・六〇	六八・六〇
同新	—	—
商船	四七・一〇	一二・九〇
同新	一二・八〇	—
日毛	一〇一・五〇	一〇一・五〇
東紡	一六二・九〇	一六二・八〇

大阪短期

	寄付	大引
前場 大新	八五・二〇	八四・六一
鐘新	一二八・三〇	一二七・九〇
後場 大新	八四・六〇	八四・七〇
鐘新	一二七・九〇	一二八・〇〇

▲大阪引跡氣配 ▲大新 八四・七〇 ▲鐘新 一二八・〇〇

安東株式

		寄付	大引
▲四日 後場	安取 當	……	……
	先	……	……
▲五日 前場	安取 當	……	……
	先	……	八・〇〇

米と粟 出入年計

總督府調査大正十三年米年度(自昨年十一月以降一年)朝鮮米の輸移出高外米及粟の輸移入高並前年度との比較は左の如くで十三年度は旱害の爲め昨年より約十二萬石の減少を示して居る。

(イ)朝鮮米輸移出(玄米換算)

大正十三年度 四、六三五、九三一石

大正十二年度 四、七七三、三〇六

(ロ)外米及粟輸移入高

大正十三年度 九四九、七九四石

大正十二年度 四〇三、七五四石

(ハ)粟輸移入高

大正十三年度 一、六五四、八二石

大正十二年度 一、二七〇、〇〇五石

京取買は長期思惑から

京取は値嵩の上つた關係から强気も高値は避ける風があり是迄の買方の手詰めも出て來る順序となり今朝も吉見から豫ての買物五百枚程の手詰めがあり一圓臺に近つた大部分南が買つて深くも押さず一圓八十錢と止めた何分代引の多いのと買つて直ぐ利の乘る樂しみがないとで人氣は全般的に付かぬが南を根據とせる買方は相當有力者らしくソノ買根據の何れにあるか

大新の賣餘地

大新は第一目標たる五圓臺に上せるに至つた等の事情から早くも賣物を呼び幾分警戒さるゝに至り引際氣乘薄の商精と化したが來月限の今後も深押しは望み難き事情等から此邊相場の背としても小の下押しはあつても押目は絶對に買ふべきものと稱され警戒氣分の裡にも買氣は漸次加はらんとせる姿であると

の昂騰を入れ米棉高等と相俟ち買氣を刺戟し寄付小高く跡大阪の小戻に買氣鈍り結局小高下保合に終つた(前場)

に付種々なる憶測が行はれて居るが大體に於て値頃は區々に賣つて面白かるべき程度のものではない點から主として財界の好轉を目當に取引所問題に仁取合同等をも買物とせる長期思惑の買物らしく高値は格別安値は商相當買進むらしい、併し高値には之迄の買物の手詰も現はれやうし、實物賣も現はれて來るだらうから現在の代引もあり、長期の先に比し當限の下げ率の急なること大阪の仕込期に接せる等の事情から買氣漸増の氣合みなる模樣と春相場の强味で目先は大した變化はあるまいが前途相當の波瀾を含めるやうである

後場は一服

後場は大阪の頭重き移りに買氣一服の姿となり双方共弱腰後の局面待ちに見送り結局小口の手合のみにて保合裡に大引(後場)

期米

無材料で小康

大阪の三十七圓臺は兎角頭が重いが三十六圓臺は何處となく底堅い處がある之は要するに限崩共に三十七圓を中心として乘替へ物が多いのと三十七圓臺を現實六圓臺の新規賣に內か行はれる結果である目下の處之と云ふ材料のない折柄で限月裡に內地第二回の豫想と十一月先此邊の往來は鮮取組を增大して行く一日現在の殘存米の發表もあるから之が如何に依つて一動搖があるであらう

減收は無反騰

鮮米の第一回豫想は既報の如く第一回豫想より僅か二萬石足らずの減に過ぎないので强弱の材料にはならず相場も三十一圓中心の持合圈內を脫し得ないが然し懸念されるのは來る十二日頃發表される內地米第一回、豫想で豫想で內地は昨今又收穫作說が擡頭して居る前向者側では六千萬石も怪しいといつて居る此一兩日來相場が上に向いて來たのも一は減作說に上るものであるとすると第一豫想を標準として氣崩れを演じた相場であるから無論其の反動はあるであらうが既に其反影か相場の上に現はれて來て居るから

仁取より

鮮米の第二回豫想が一回より僅か二萬石足らずの減收に過ぎなかつた▲然し秋日和の良好で少くとも三十萬石は殖へるだらうと見込まれたのがアベコベに減じたのだから一般の豫測よりは矢張り三十萬石減で其分は相場がピンと來るに不思議はない▲それと同時に早くから運作說を觸へられた内地米の減收も怪しいと見て居るのがある▲何にしても待たるゝものは內地米の第一回豫想だ

仁川穀物出入 (五日)

		出	入
地廻り 籾	(俵)	一、七八五	
貨車 籾	(俵)	一、五二四	
玄米	(叺)	二、二九六	
白米	(叺)	五〇〇	
大豆	(叺)	五、四七二	
移出 白米	(叺)	一〇、九五一	
同 二斗入	(叺)	三、五〇〇	
玄米	(叺)	一五、一二九	
大豆	(叺)	三、三一二	

れて居る以上百萬や百五十萬の減收が事實に現はれても大した反響は望めない若し人氣が一變して買氣勃發とでもなれば却つて皮肉安となろうも知れない

鮮平銀

	寄付	大引
▲四日 後場 當限	一・八八四	一・八八一
先限	一・八五〇	一・八七三
▲五日 前場 當限	一・八二六	一・八三七
先限	一・八二四	一・八三二

仁川期米 (五日)

前場(小高)三十一圓十八錢と寄付一時金太の引物に〇九錢と押したるも引際阪地の氣直りに二十錢臺に跳ねて引

	本日前場止	昨日後場止	較比
仁川	三一・二二	三一・〇六	一六高
大阪	三七・二六	三七・二一	五高

後場(小往來)三十一圓一十三錢と氣丈に寄付十錢臺の小往來に引

	當限	中限	先限
前場 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]

帳入値段三一九〇 三一二〇 三一・二〇

出來高 一四、六〇〇 二一、六〇〇 一九、六〇〇

	出來高	累計
	五六、〇〇〇石	三、〇四、〇〇〇石

各店の假合せ

當限賣方 金太八九〇〇▲丸マ二七〇〇▲丸カ二一〇〇▲ス丸九〇〇

正米

籾更に引締る

京城正米は高値買控への爲め人氣は振はざるも出廻り薄と期米のヂリ高に底意は强く丸キ等三圓三〇四等三圓神力三〇圓七〇在來種二七〇四等三圓七〇地廻米三一圓九〇圓八〇處の氣丈持合ひと云ふに過ぎないが籾は致良都九錢六厘神力九錢五厘在來種九錢一厘と一厘高を告げ眼先更に強調の模樣なれば正米も多少上騰びの形勢である

仁川 丸キ角チ三等三四圓一〇四等三三圓七〇地廻米三一圓九〇籾神力一錢在來種九錢一厘見當小締り氣配である

正米標準値

丸キ四等三三圓三〇錢

白米卸值三六圓五〇錢

鮮內延べ

釜山 前場晴天 現物致良都二六圓三〇神力三三五圓三〇▲一番十二月末三四圓一五▲二番十二月中三四圓一八▲二番十二月末三四圓一三▲三番十二月中三四圓一四▲四番十二月中三四圓一七十二月末三四圓一四▲五番十二月中三四圓一二十二月末三四圓一七▲六番十二月末三四圓一七▲七番十二月末二四圓一七▲八番十二月末二四圓一七 出來五千石

群山 前場晴天 現物金羅三等三五圓五〇四等三四圓八〇▲一番十一月末三四圓二▲二番十二月末三四圓六五十二月末三四圓▲三番十二月末三四圓四十二月末三三圓三十一月末三四圓▲四番十一月末三三圓四十二月末三三圓▲五番十一月中三三圓九五より九三▲六番十二月中三三圓九八より四圓三四圓〇三より〇三出來高九千二百石

大邱 前場晴天 現物致良都三五圓神力三三圓四〇▲一番十二月末三三圓一三より一四▲二番十二月中三三圓一四▲三番十二月末三三圓一三▲四番十二月末三三圓一八▲十番十二月末三三圓一七▲六番十二月中三三圓一五▲七番十二月末三三圓一四▲十番十二月末三三圓一四出來高一萬千六百石

江景 四日後場十二月末三三圓八五 五日前場十二月末三三圓八〇

商況

家具類冴えず

椅子クッション付五六圓より机五十錢より長火鉢(欅製)六圓より二十二圓、角火鉢(欅製)六圓より十四五圓、本箱(欅)八圓より十四五圓、本箱(欅地三尺に一尺八寸)十圓內外にて財界不況の爲め賣行不良修繕物のみ多く値段は昨年同期より一割方落し居れり。

職業別不渡 (十月中括弧內は鮮人)

▲玩具一(〇)▲料理〇(一)▲釀造〇(一)▲雜貨〇(二)▲金融〇(二)▲材木二(〇)▲印刷〇(一)▲鐵工一(〇)▲米穀二(四)▲編物〇(一)▲毛皮〇(一)▲食料品三(〇)▲飲食店一(〇)▲精米〇(一)▲運送〇(一)▲脂肉一(〇)▲藥種商〇(〇)▲金物二(〇)▲布木〇(一)▲不詳七(〇)▲合計二〇(二六)

大阪三品

	前場寄付	同大引	後場寄付	大引
一限	一九〇	一九・八〇	一八〇・	一九・〇
二限	一九〇	一八・八〇	一八七・	一八六・
三限	一八六・	一八・〇	一八七〇	一八五・
四限	八五〇	八五〇	一八九	一八三・
五限	一八一〇	一八五〇	一八九	一八五〇
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

銀行會社

▲京氷建築着手 京城天然氷會社では來る十日より三萬圓の經費を投じて倉庫建設に着手すると

落穗を拾ふ

▲醸造會頭に小林源六といふので三井の住井哉が集會所の堪ひに立つたといはれ大に閉口▲何、あれは國際人で平素往來して居るからちや勸めて見ようてんデ出掛けたには相違ないが▲會頭にするからと說いたのではないヨ嘘あ▲あいつた人などを醸造には必要だらうとホンの輕い氣持から出たんだとめた人だから醸造には出來まいといふ者があるそうな▲そんなベラボウな事があるものか、まさか釘本君自身ソンなことを考へてるるのではあるまいネ

海外經濟電報

紐育銀塊 六九仙八分の五
倫敦銀塊 三二片十六分の五
米國棉花 一圓三十錢高
ミツドリング 現物七六
先物七六
印度棉花 一圓高
米國爲替 四弗八四仙四分の三
スチール株 一二四弗丁
アナコンダ株 四九弗四分の一

鮮銀帳尻

日銀帳尻

內地コール

京城手形交換高

對外爲替

米國提案の暫行稅率

ミツワ家庭藥

處方を公開し內容を明記せる本邦唯一の ミツワ家庭藥

理學博士小平氏監督製劑

處方、用量、用法は說明書に記載

○ミツワ健胃錠 (みつわ・いのくすり)

定價 百錠入 金貳拾五錢 三百錠入 金六拾錢

適應 食慾減退、食物停滯、消化不良、胃酸過多、胃痛、胸やけ、嘔氣、嘔吐、腹部膨脹、胃酸缺乏、急性及慢性胃加答兒等

▼如斯人はミツワ健胃錠を用ふべし▲

一、食餌の進まぬ人
一、消化の不良い人
一、食傷をした人
一、嘔氣の出る人
一、嘔吐のある人
一、胃部の痛む人
一、胃部の重苦しい人
一、胃部の脹る人
一、胃の痛む人
一、胃弱の人
一、胃加答兒の人

○ミツワ消化錠 (みつわ・こなれぐすり)

定價 百錠入 金四拾錢 三百錠入 金壹圓

適應 消化不良、食物停滯、食慾缺乏、過食、胃加答兒、胃酸過多、胃痛、其他胃腸疾患等で消化を促さんとする場合

▼如斯人はミツワ消化錠を用ふべし▲

一、食過ぎた人
一、食餌の進まぬ人
一、消化の不良い人
一、胃部の痞へる人
一、胃部の脹る人
一、胃部の重苦しい人
一、胃加答兒の人
一、胃腸障碍ある人
一、酒後や病後で胃弱して居る人
一、榮養の不良い人

○ミツワ緩下錠 (みつわ・つうじぐすり)

定價 百錠入 金貳拾五錢 三百錠入 金六拾錢

適應 常習便祕、胃腸、胸焼、心痛、肺病等の病に因る便祕、其他便祕一般

▼如斯人はミツワ緩下錠を用ふべし▲

一、便通が無くて
頭痛のする人
食慾の無い人
胃部の脹る人
一、常習便祕の人
一、緩和な便通を得たい人

○ミツワ止瀉錠 (みつわ・くだりどめ)

定價 六拾錠入 金四拾錢

適應 過度或は不良の飲食又は腹冷より起る下痢、急性傳染病以外の病に因る下痢

▼如斯人はミツワ止瀉錠を用ふべし▲

一、飲過ぎて下痢する人
一、食過ぎて下痢する人
一、腹冷して下痢する人
一、下痢して腹の痛む人
一、下痢して腹の鳴る人
一、裏急後重に苦しむ人

○ミツワ制酸錠 (みつわ・さけのさくけし)

定價 百錠入 金貳拾錢 三百錠入 金五拾錢

適應 二日酔、酒の過飲、宿酔、菓子類の過食、胸焼、嘔氣、嘔吐、消化不良、胃酸過多症、食慾缺乏、急性胃加答兒等

▼如斯人はミツワ制酸錠を用ふべし▲

一、酒に悪酔した人
一、酒を飲過ぎた人
一、宿酔した人
一、甘い物を食べ過ぎた人
一、嘔氣のする人
一、胸焼のする人
一、食慾の無い人
一、噯氣の出る人
一、消化の不良い人
一、嘔氣のある人
一、胃酸の多過ぎる人

○ミツワ驅蟲錠 (みつわ・むしくだし)

定價 六十錠入 金壹圓

適應 蛔蟲、蟯蟲等腸內に於ける寄生蟲を驅除せんとする場合、其他寄生蟲の寄生し居る疑ひある場合。

▼如斯人はミツワ驅蟲錠を用ふべし▲

一、悪心や嘔吐を催して
一、腹痛がして
一、腹工合が悪くて
一、頭痛や眩暈がして
一、食餌が進み過ぎて
一、食慾が減つて
或は下痢し或は便祕して
腸內に蛔蟲や蟯蟲の寄生して居る疑ひのある人

○ミツワ解毒錠 (みつわ・どくけし)

定價 六十錠入 金參拾五錢

適應 腸胃病の豫防、腸胃の防腐殺菌、傳染病流行時の豫防

▼如斯人はミツワ解毒錠を用ふべし▲

一、不良い飲食物を斷つた人
一、腸胃を防腐消毒したい人
一、下痢する人
一、腸胃病を豫防したい人
一、傳染病患者に接した人
一、チフス、コレラ、赤痢を豫防したい人

▼以上の他○ミツワ家庭藥には左の種類あり▲

○清涼錠 ○人參錠 ○治咳藥 ○洗滌藥 ○醒腎錠
○解熱錠 ○婦方人參錠 ○蘇疾藥 ○痲痺藥 ○制痒膏
○扶脾錠 ○健胃液 ○點眼藥 ○壯實藥 ○健蠑膏
○健胃錠 ○健婦人藥 ○鼻病藥 ○毛生液 ○頭痛膏
○治咳錠 ○婦人藥 ○齒痛液 ○腋臭液 ○凍傷膏
○含嗽錠 ○齲痛藥 ○撒布藥 ○痔疾膏

全國の藥舖、及び各百貨店。其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直接小包郵送す(郵券代用不苦)。取次販賣稱望。藥業として確實適當。藥品目錄及取次販賣規定申込次第進呈。

小山田醫學士著 家庭治療法(定價參圓)(特價七拾錢)(郵券代用不苦)を添へ申込あれば進呈す。

○ミツワ石鹼本舖 (東京下谷區二長町)(振替口座東京七一〇) 丸見屋商店 東京日本橋區橋町